

令和 5 年度

逗子市人口データ集

逗 子 市

< 目 次 >

I 将来人口

1. 将来人口の推計（国立社会保障・人口問題研究所による推計）	1
1－1. 将来人口の推計（全国、神奈川県、逗子市）	1
1－2. 年齢3区分別人口の推移（逗子市）	2
2. 逗子市総合計画の「推計人口」と「将来展望人口」	3
3. 逗子市人口ビジョンの「将来展望人口」	3

II 人口等の概況

1. 推計人口の推移	4
2. 逗子市の人口推移	4
3. 自然増減・社会増減の推移	5
4. 地域別の人口推移	6
5. 合計特殊出生率の推移（全国、神奈川県、逗子市）	6
6. 高齢化率の推移（全国、神奈川県、逗子市）	7
7. 年齢3区分別人口	7
8. 外国人の状況	8

III 令和5年度社会増減による人口動態の状況

1. 集計の概要	9
1－1. 集計の目的とデータの留意点	9
1－2. 集計項目と地域別分類	10
1－3. 集計結果の要約	11
2. 転入者データの集計	12
2－1. 年齢の状況 ～何歳の人が転入してきたか～	12
2－2. 転入元地域の状況 ～どこから転入してきたか～	13
2－3. 転入元地域別の年齢状況 ～どこから何歳の人が転入してきたか～ ..	14
2－4. 転入先地域の状況	16
3. 転出者データの集計	20
3－1. 年齢の状況 ～何歳の人が転出したか～	20
3－2. 転出先地域の状況 ～どこへ転出したか～	21
3－3. 転出先地域別の年齢状況 ～どこへ何歳の人が転出したか～	22
3－4. 転出元地域の状況 ～どの地域（町丁目）から転出したか～	24
4. 社会増減の状況	25
4－1. 社会増減数	25
4－2. 社会増減の年齢状況	25
4－3. 社会増減の地域別状況	27
4－4. 社会増減の市内の地域別状況	28

IV 令和5年度転入者・転出者アンケート結果

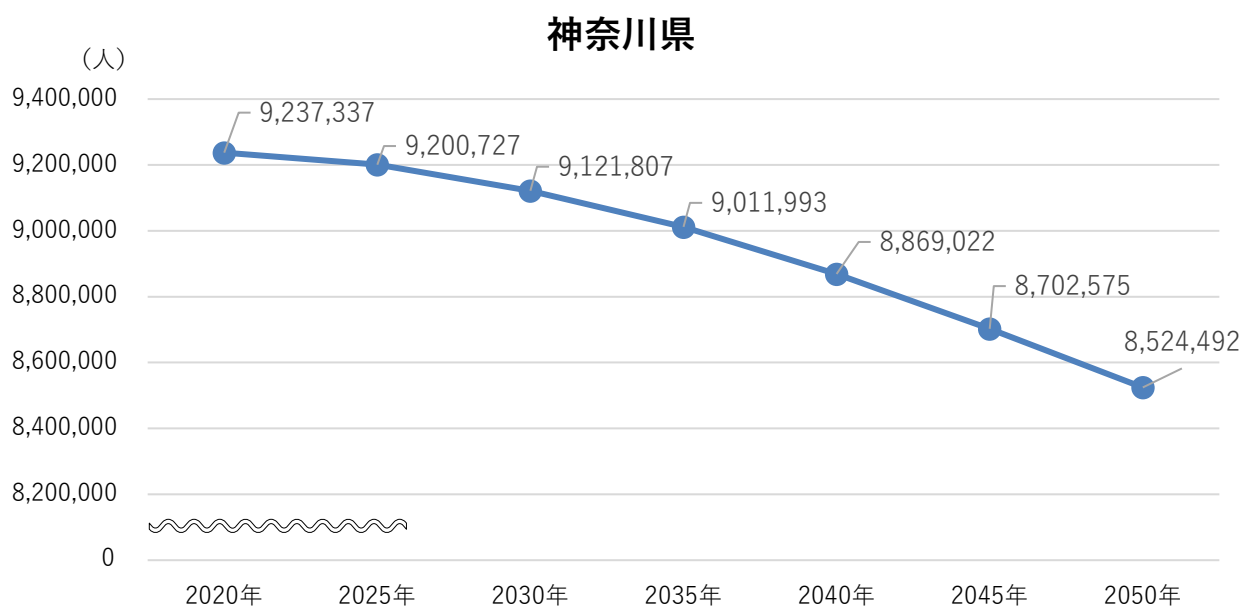
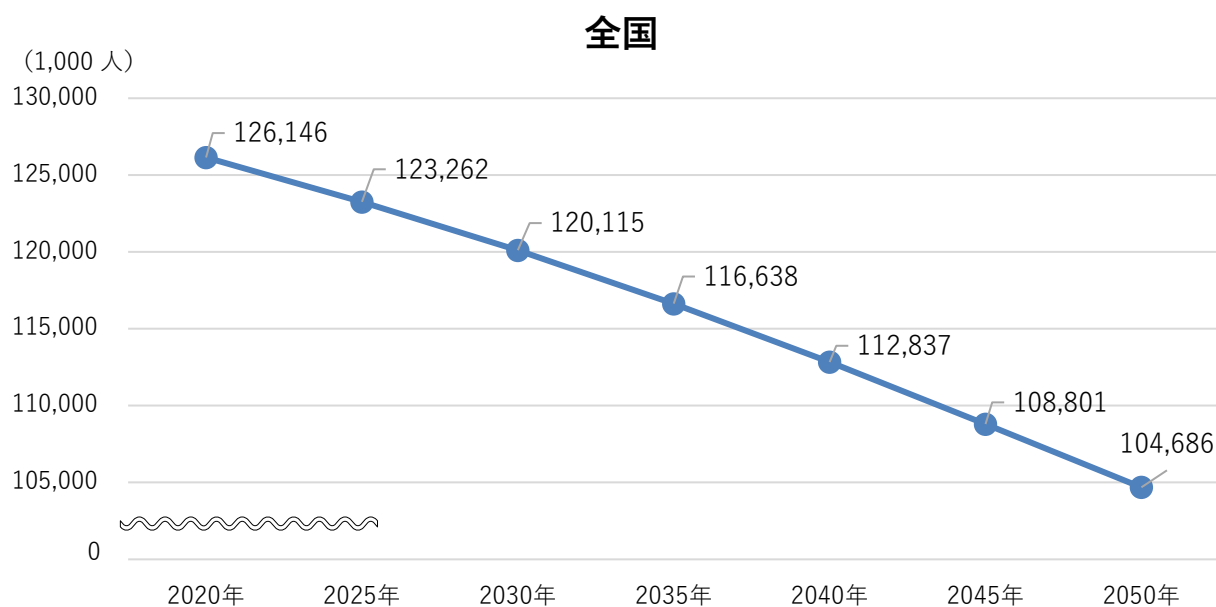
1. アンケート概要.....	29
1-1. アンケートの目的	29
1-2. アンケートの項目	29
1-3. アンケートの設計	29
1-4. 回収結果.....	29
2. 市内転入者アンケート集計結果.....	30
2-1. 転入の事情、きっかけ.....	30
2-2. 逗子市を転入先として選んだ理由.....	31
2-3. 以前に逗子市に住んだ経験の有無.....	33
2-4. 逗子市にずっと住みたいと思うか.....	34
2-5. 回答者のプロフィール.....	35
3. 市外転出者アンケート集計結果.....	37
3-1. 転出の事情、きっかけ.....	37
3-2. 逗子市に住んでいてよかったと感じた事柄	38
3-3. 逗子市に住んでいて不便または不満に感じた事柄.....	39
3-4. 事情が許すのであれば、逗子市に戻りたいかどうか	40
3-5. 回答者のプロフィール.....	41
4. 調査票.....	43

I 将来人口

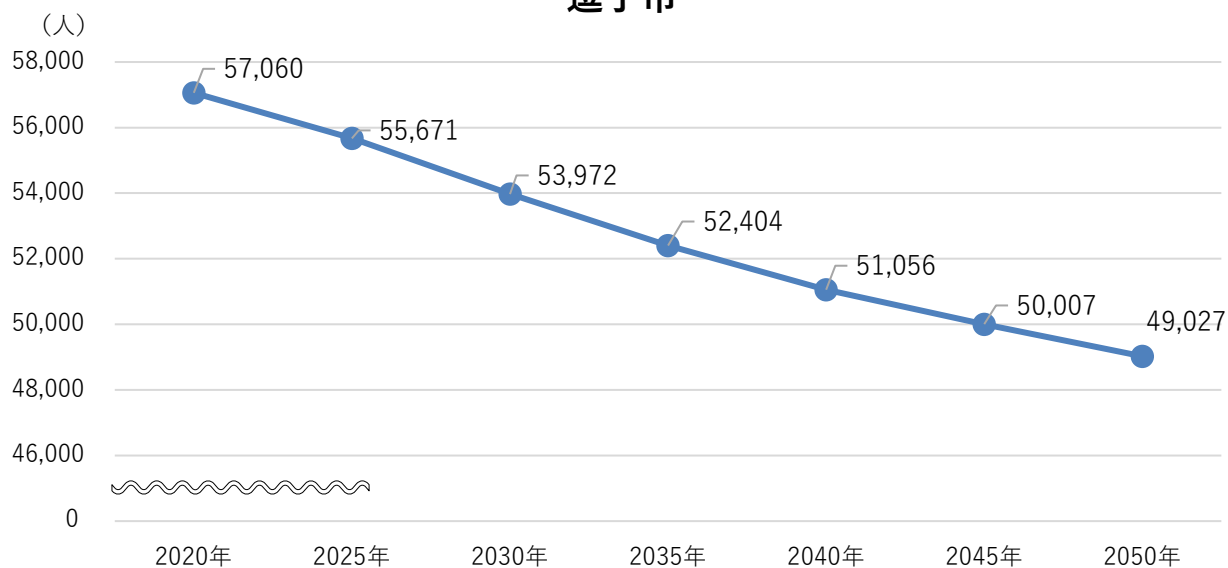
1. 将来人口の推計（国立社会保障・人口問題研究所による推計）

1－1. 将来人口の推計（全国、神奈川県、逗子市）

	2020 年	2025 年	2030 年	2035 年	2040 年	2045 年	2050 年
全国（1,000 人）	126,146	123,262	120,115	116,638	112,837	108,801	104,686
神奈川県（人）	9,237,337	9,200,727	9,121,807	9,011,993	8,869,022	8,702,575	8,524,492
逗子市（人）	57,060	55,671	53,972	52,404	51,056	50,007	49,027

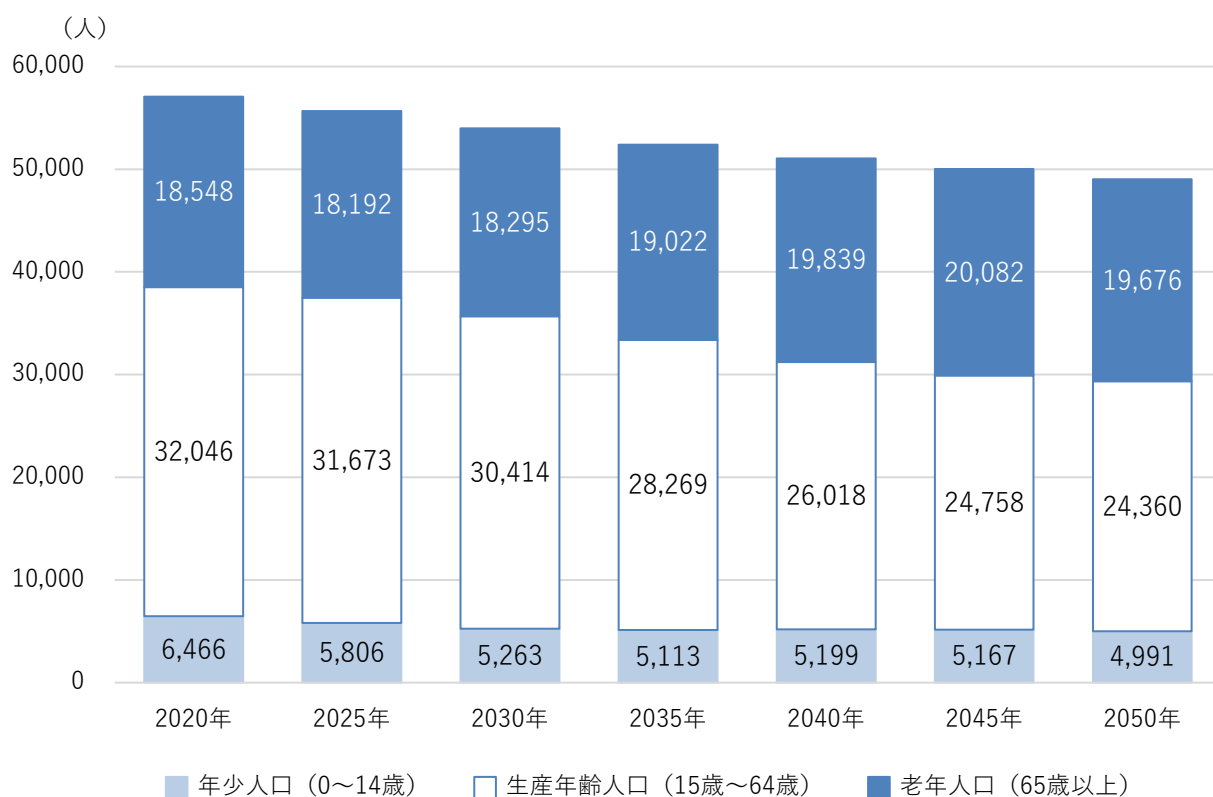


逗子市



(資料) 国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（令和5年推計）」、
「日本の地域別将来推計人口（令和5年推計）」

1－2. 年齢3区分別人口の推移（逗子市）



(資料) 国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（令和5年推計）」

2. 逗子市総合計画の「推計人口」と「将来展望人口」

	2020 年（令和 2 年）		推計値 2030 年（令和 12 年）		将来展望人口 2030 年（令和 12 年）	
	人口（人）	構成比（％）	人口（人）	構成比（％）	人口（人）	構成比（％）
年少人口 0～14 歳	6,569	11.5	5,307	10.1	6,305	12.0
生産年齢人口 15～64 歳	32,034	56.1	28,854	55.0	28,295	53.9
老年人口 65 歳以上	18,458	32.3	18,297	34.9	17,950	34.2
総人口	57,060	100.0	52,458	100.0	52,550	100.0

※2020 年（令和 2 年）は国勢調査、将来展望人口は逗子市人口ビジョンによる。

（資料）企画課「逗子市総合計画実施計画（2023-2029）/第 2 期逗子市まち・ひと・しごと創生総合戦略（2020-2024）」（2023 年（令和 5 年）3 月策定）

3. 逗子市人口ビジョンの「将来展望人口」

	2025 年（令和 7 年）		2045 年（令和 27 年）		2060 年（令和 42 年）	
	人口（人）	構成比（％）	人口（人）	構成比（％）	人口（人）	構成比（％）
年少人口 0～14 歳	6,309	11.6	7,312	14.9	17,821	32.9
生産年齢人口 15～64 歳	30,131	55.5	22,588	45.9	19,285	39.2
老年人口 65 歳以上	17,821	32.9	23,156	49.8	15,584	33.5
総人口	54,261	100.0	49,185	100.0	46,495	100.0

（資料）企画課「逗子市人口ビジョン」（2020 年（令和 2 年）3 月改訂）

II 人口等の推移

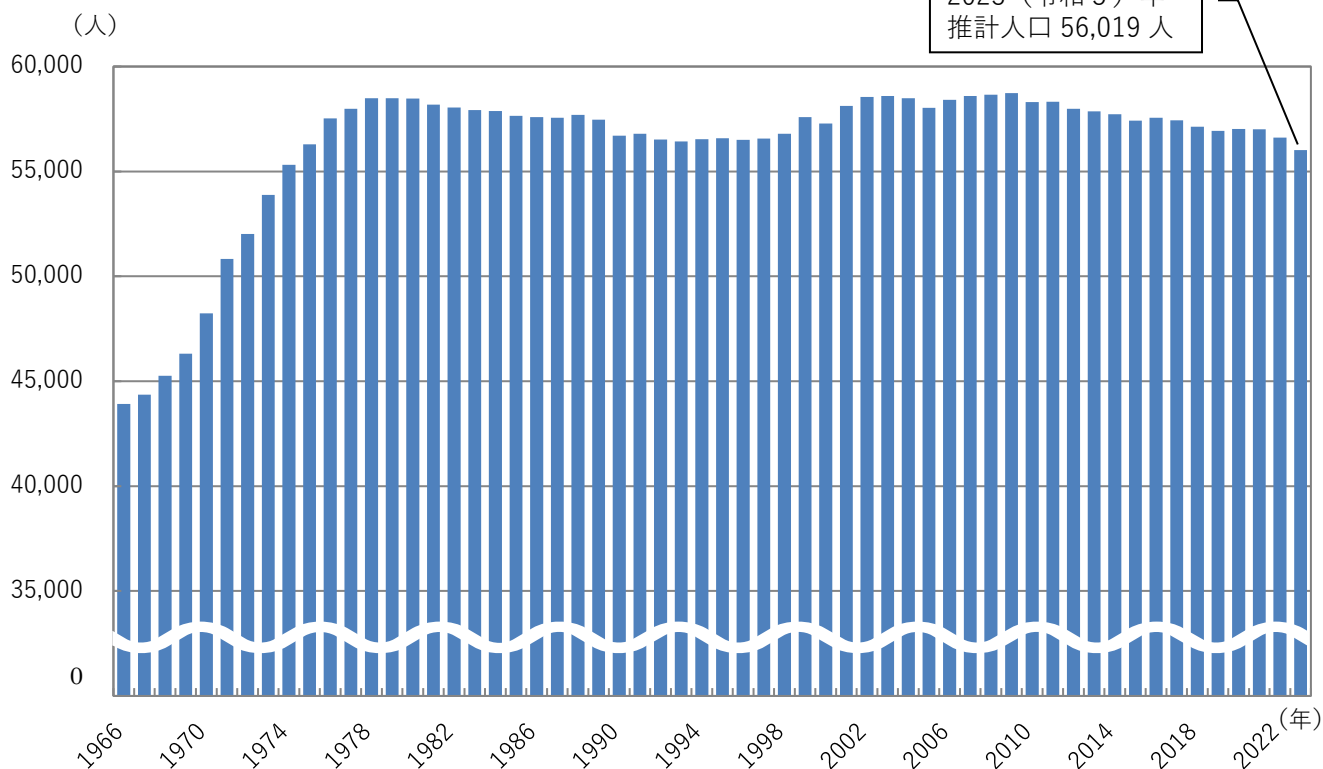
1. 推計人口の推移

	推計人口（人）
令和5年4月	56,293
5月	56,249
6月	56,194
7月	56,178
8月	56,138
9月	56,058
10月	56,019
11月	55,993
12月	55,999
令和6年1月	55,988
2月	55,937
3月	55,864

（資料）総務課「町丁字別推計人口（各月1日現在）」

※推計人口とは、5年に一度実施される国勢調査の数値を基礎とし、その数字に毎月の異動人口(出生・死亡・転入・転出)を加減して算出している人口のことで、住民基本台帳人口とは異なります。

2. 逗子市の人口推移



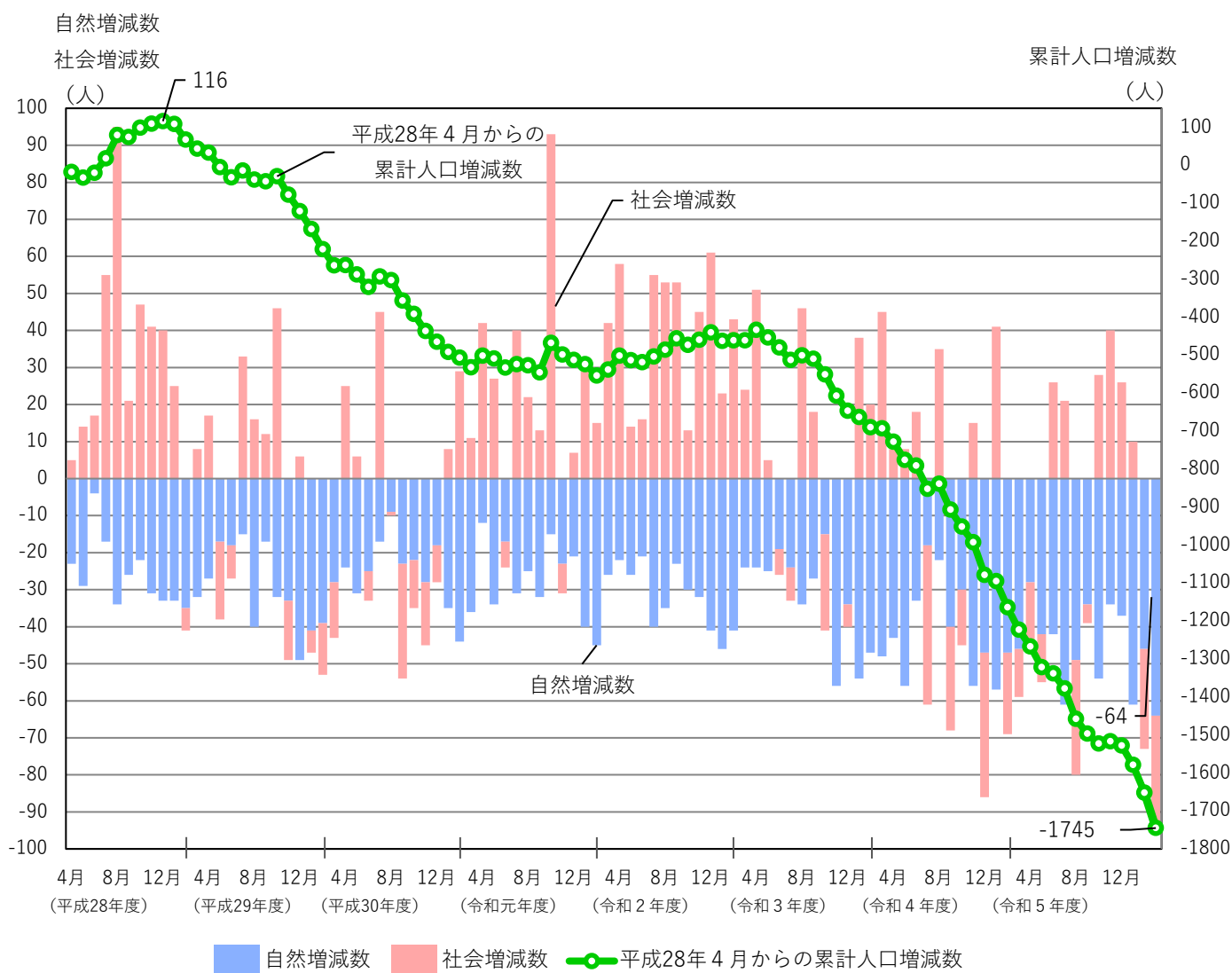
（資料）総務課「推計人口（各年10月1日現在）」

3. 自然増減・社会増減の推移

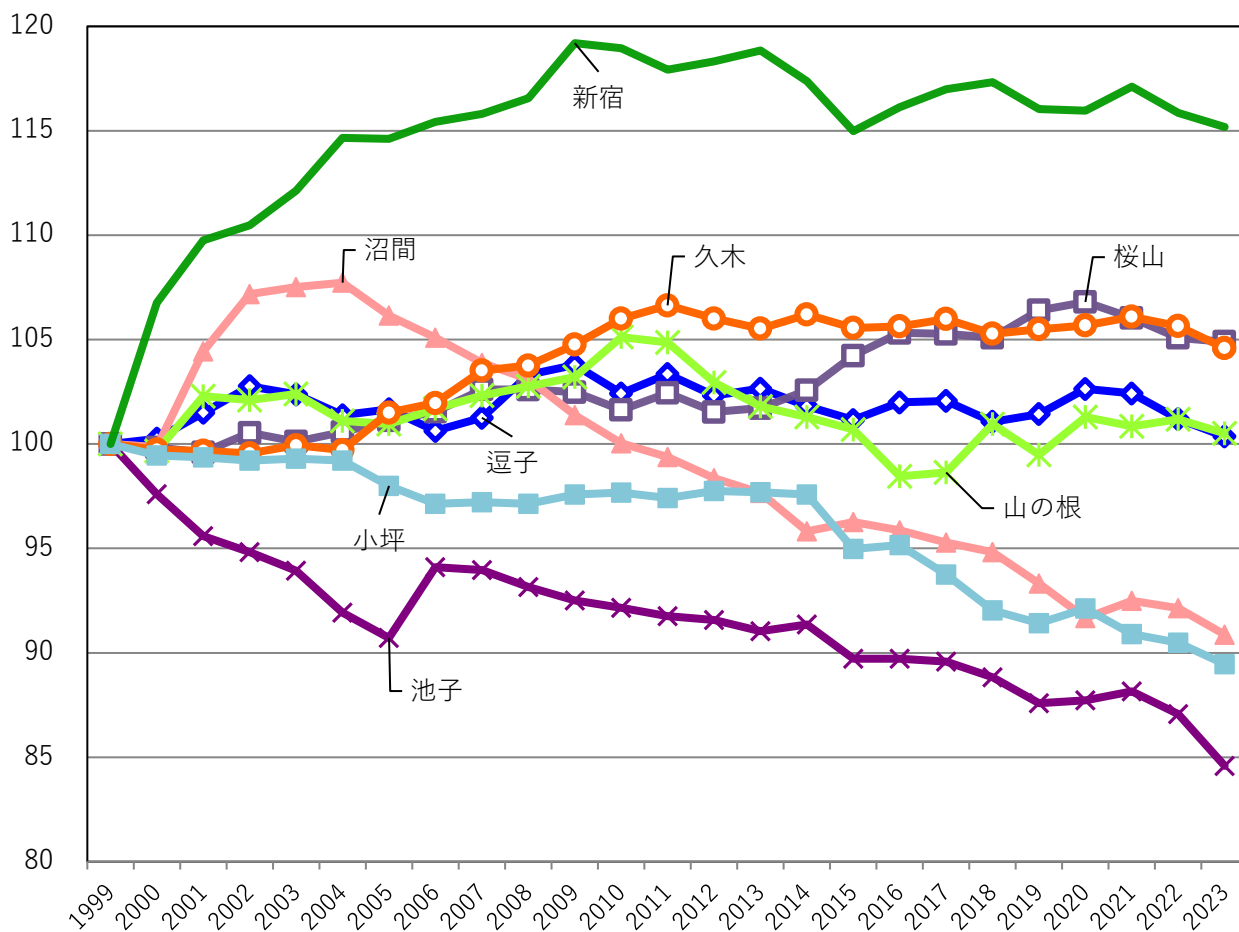
■ 自然増減・社会増減表（令和5年4月～令和6年3月累計）

区 分				男	女	計
自然増減	1 増加	出生		153	119	272
	2 減少	死亡		400	424	824
	A (1 - 2)			-247	-305	-552
社会増減	3 増加	転入	県外	536	593	1,129
			県内	495	562	1,057
		その他		9	13	22
		計		1,040	1,168	2,208
	4 減少	転出	県外	508	517	1,025
			県内	553	588	1,141
		その他		7	5	12
		計		1,068	1,110	2,178
	B (3 - 4)			-28	58	30
合計 (A + B)			-275	-247	-522	

■ 自然増減・社会増減の推移（平成28年4月～）



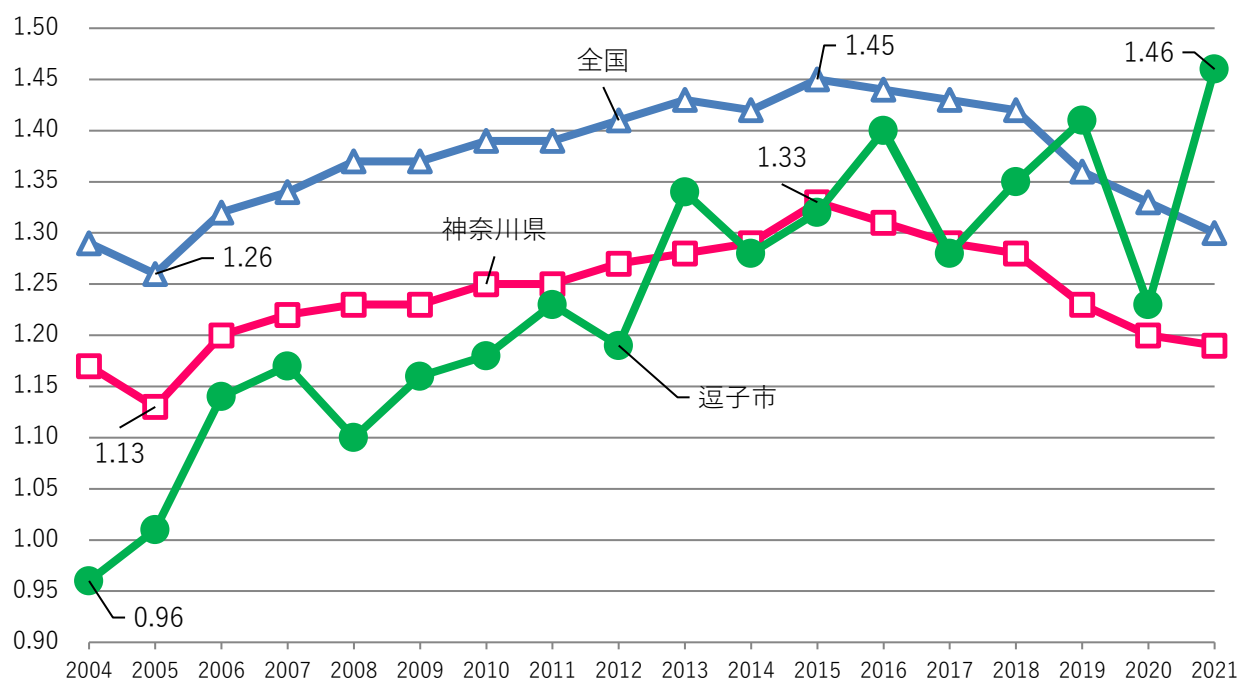
4. 地域別の人口推移



(資料) 総務課「町丁字別推計人口（各年 10 月 1 日現在）」

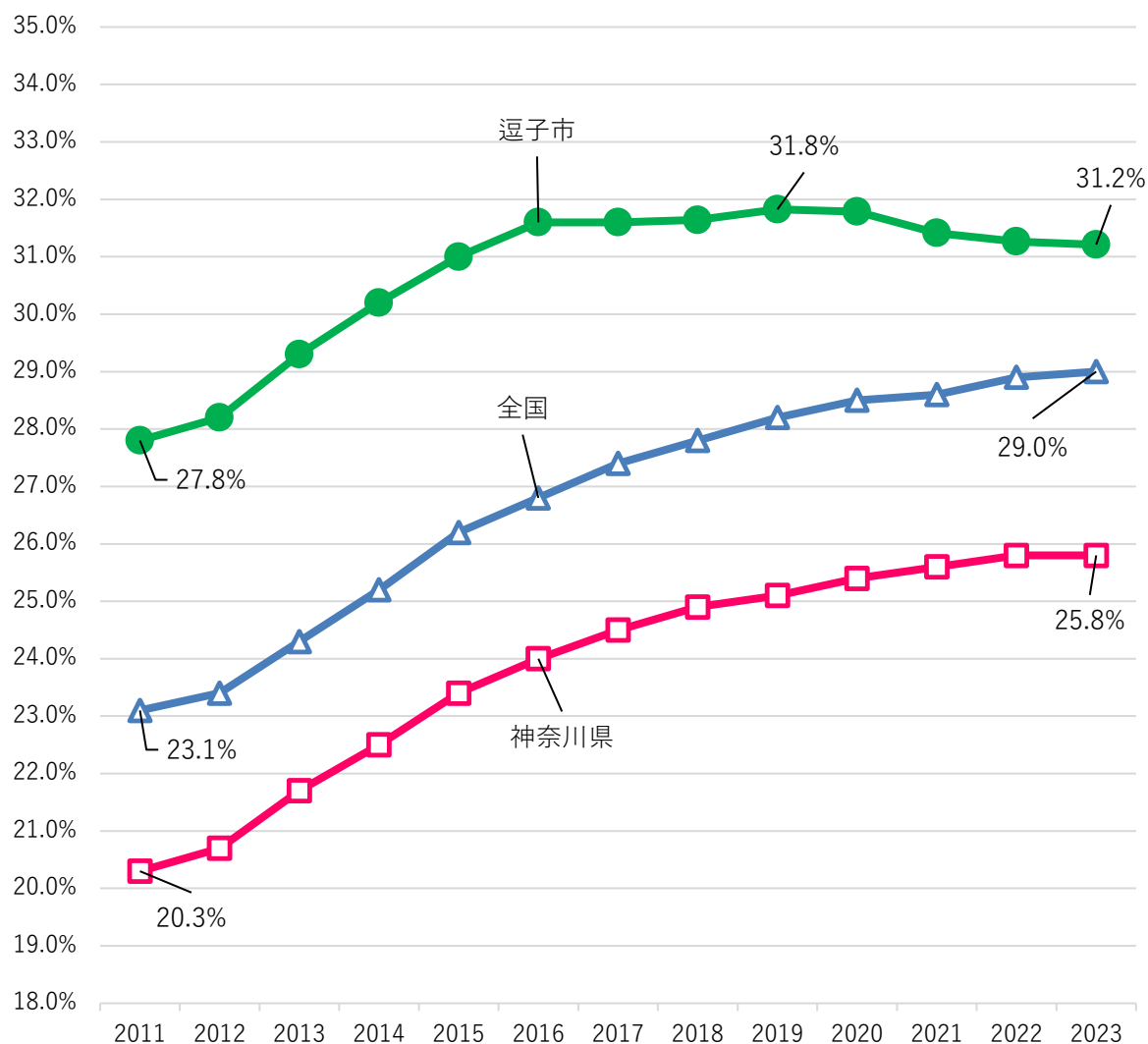
※1999（平成11）年の人口を100とした指数による字（あざ）ごとの地域別人口の推移

5. 合計特殊出生率の推移（全国、神奈川県、逗子市）



(資料) 国の数値は厚生労働省「人口動態統計」、神奈川県及び逗子市の数値は神奈川県「神奈川県衛生統計年報」

6. 高齢化率の推移（全国、神奈川県、逗子市）



（資料）神奈川県「神奈川県年齢別人口統計調査（各年1月1日現在）」

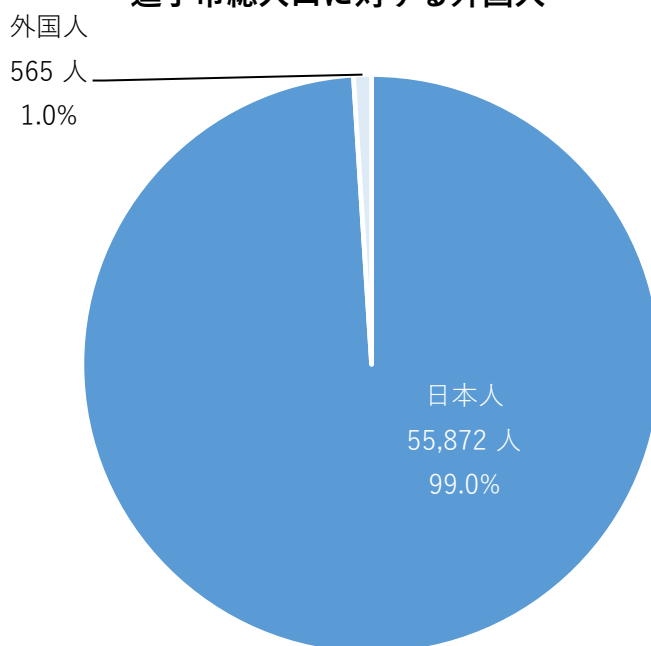
7. 年齢3区分別人口

総数 (人)	年少人口（0～14歳） (人)	生産年齢人口（15～64歳） (人)	老年人口（65歳以上） (人)
56,437	6,193	31,047	17,615

（資料）神奈川県「神奈川県年齢別人口統計調査（令和5年1月1日現在）」

8. 外国人の状況

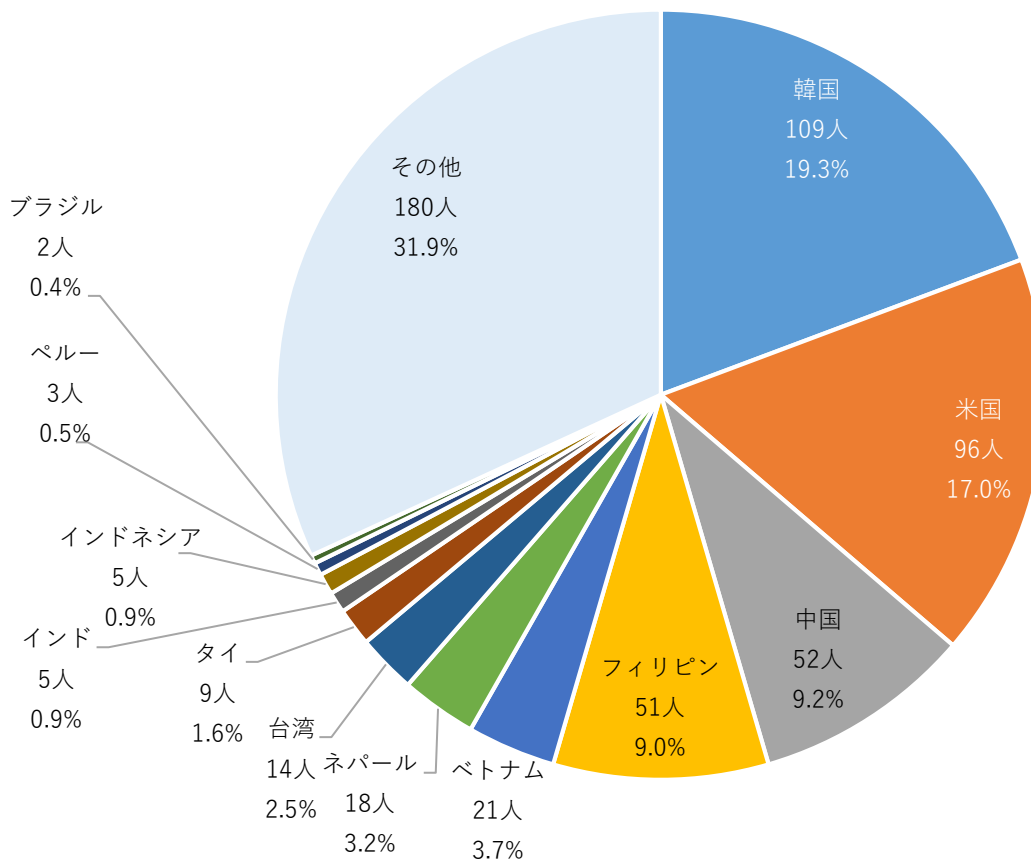
逗子市総人口に対する外国人



(資料) 神奈川県「県内外国人統計（令和 5 年 1 月 1 日現在）」

(資料) 総務課「町丁字別人口（令和 5 年 1 月 1 日現在）」

外国人国別人口



(資料) 神奈川県「県内外国人統計（令和 5 年 1 月 1 日現在）」

Ⅲ 令和 5 年度社会増減による人口動態の状況

1. 集計の概要

1-1. 集計の目的とデータの留意点

(1) 集計の目的

逗子市人口ビジョン、逗子市まち・ひと・しごと創生総合戦略の基本目標として「子育て世代を中心とした生産年齢人口層の転入促進、転出抑制」を掲げていることから、転入者・転出者の傾向を把握することを目的としている。

(2) 使用するデータと留意点

- ◆ 本集計を作成するに当たっては、デジタル推進課において抽出した住民基本台帳の転入者及び転出者のデータを使用する。
- ◆ 使用するデータは、以下 5 つのデータ
 - ① 転入者及び転出者の年齢
 - ② 転入元住所
 - ③ 転入先市内住所
 - ④ 転出先住所
 - ⑤ 転出元市内住所
- ◆ 抽出期間は、令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日
- ◆ 現在のシステムでは、人口動態実数として戸籍住民課が作成している統計値と同じ条件での抽出ができないため、次のようにずれが生じる。

	転入者	転出者
本集計における数 ①	2,207 人	2,151 人
(参考) 戸籍住民課統計値 ②	2,208 人	2,178 人
①－②	-1 人	-27 人

1－2. 集計項目と地域別分類

(1) 集計項目

- ① 転入者の人数、年齢別、転入元地域別、転入先地域別の状況
- ② 転出者の人数、年齢別、転出先地域別、転出元地域別の状況
- ③ 社会増減の人数、年齢別、地域別の状況

(2) 地域別分類

- ◆ 地域別の分析は、地域を次のとおり分類して行う。

地 域	分 類
神奈川県内市町村	市町村単位（例：横須賀市、葉山町、清川村） ただし、政令市は区単位（例：横浜市西区）
東京都内の市区町村	東京都（例：三鷹市 → 東京都） ただし、特別区は区単位（例：大田区）
神奈川県・東京都 以外の市町村	道府県単位（例：浦安市 → 千葉県） ただし、政令市は区単位（例：千葉市緑区）
外国	国単位（例：アメリカ合衆国）

1－3. 集計結果の要約

(1) 転入

- ◆ 令和 5 年度の転入者数は 2,207 人
- ◆ 年齢階級別の構成比率の上位 5 区分である、20 歳から 44 歳までの年齢階級が 5 割以上を占めている。
- ◆ 本市に隣接している「横須賀市」「鎌倉市」「葉山町」「横浜市金沢区」、神奈川県に隣接している「世田谷区」「大田区」からの転入者が多い。
- ◆ 「久木 8 丁目」「沼間 3 丁目」「小坪 1 丁目」などの地域への転入が多い。

(2) 転出

- ◆ 令和 5 年度の転出者数は 2,151 人
- ◆ 年齢階級別の構成比率の上位 5 区分である、20 歳から 44 歳までの年齢階級が 6 割近くを占めている。
- ◆ 本市に隣接している「横須賀市」「葉山町」「鎌倉市」「横浜市金沢区」や、「アメリカ合衆国」への転出者が多い。
- ◆ 「久木 8 丁目」「池子 2 丁目」「沼間 3 丁目」などの地域からの転出が多い。

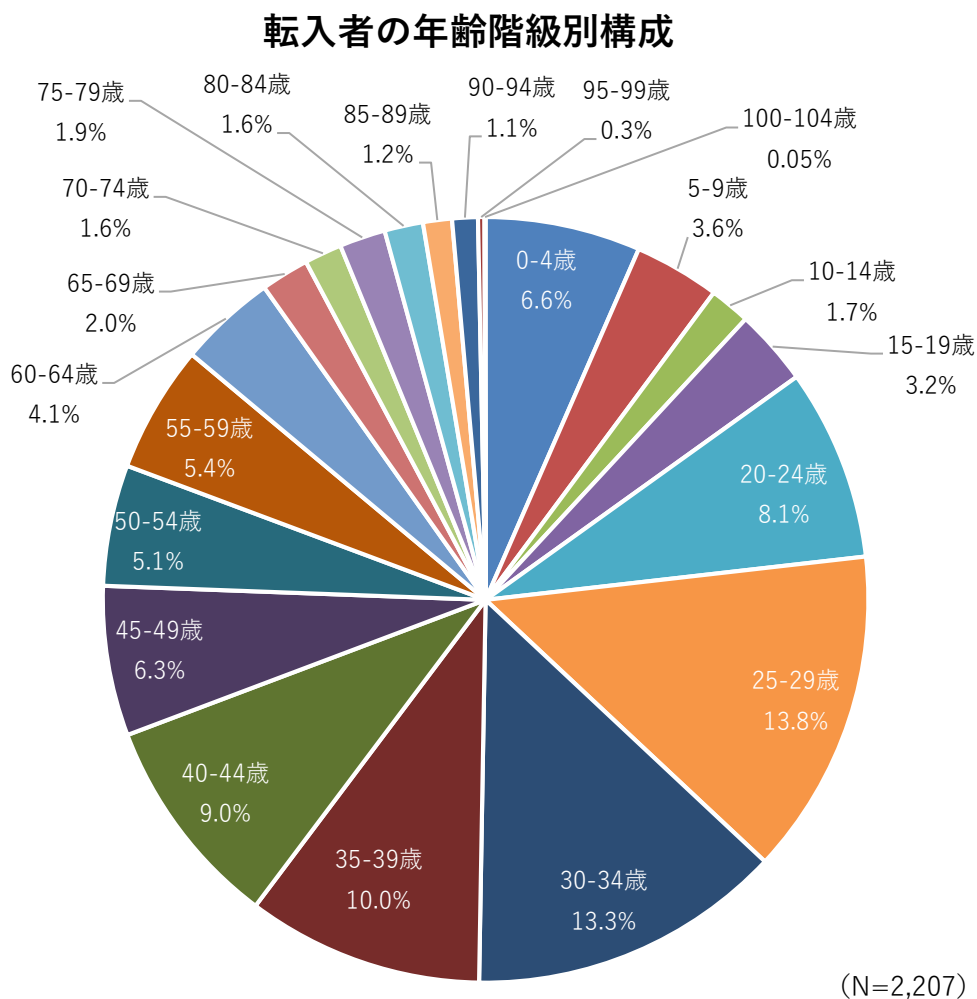
(3) 社会増減

- ◆ 本市にとって転入超過となっている地域は、「世田谷区」「鎌倉市」「東京都（特別区外以外）」「大田区」「目黒区」など、東京都内が多い。
- ◆ 本市にとって転出超過となっている地域のうち、最も転出者数が多い地域は「横須賀市」である。

2. 転入者データの集計

2-1. 年齢の状況 ～ 何歳の人が入転してきたか ～

- ◆ 転入者の年齢をみると、5 歳ごとの年齢階級別の構成比率では「25～29 歳」が 13.8%と最も多く、次いで「30～34 歳」が 13.3%となっている。
- ◆ 構成比率の上位 5 区分である 20 歳から 44 歳までの年齢階級を合わせると 54.2%と全体の 5 割以上を占めており、若い世代の生産年齢人口層が多くなっている。



転入者の年齢階級別構成比率（上位 5 位）

順位	年齢階級	構成比率
1 位	25～29 歳	13.8%
2 位	30～34 歳	13.3%
3 位	35～39 歳	10.0%
4 位	40～44 歳	9.0%
5 位	20～24 歳	8.1%

２－２．転入元地域の状況 ～ どこから転入してきたか ～

- ◆ 転入者の転入前の住所地である転入元地域をみると、本市への転入者が多い地域としては「横須賀市」が 150 人と最も多い。
- ◆ 本市に接している市町村からの転入者は、「鎌倉市」が 133 人、「葉山町」が 102 人、「横浜市金沢区」が 51 人で、横須賀市からの転入者と合わせると、転入者全体の約 2 割を占めている。
- ◆ 「アメリカ合衆国」からの転入者も 61 人と多くなっている。
- ◆ そのほか、「世田谷区」82 人、「東京都（特別区以外）」75 人、「大田区」56 人と、東京都の神奈川県に近接しているエリアからの転入者は、転入者全体の約 1 割を占めている。

転入元地域別の転入者数（転入者数が多い上位 20 位）

順位	地域	人数（人）
1 位	横須賀市	150
2 位	鎌倉市	133
3 位	葉山町	102
4 位	世田谷区	82
5 位	東京都	75
6 位	アメリカ合衆国	61
7 位	大田区	56
	藤沢市	56
9 位	千葉県	55
10 位	埼玉県	54
11 位	横浜市金沢区	51
12 位	法 30 条の 46	38
	港区	38
14 位	横浜市戸塚区	36
15 位	横浜市港南区	35
	横浜市神奈川区	35
17 位	品川区	34
18 位	川崎市中原区	32
19 位	横浜市南区	31
20 位	茅ヶ崎市	30

(N=2,207)

* 法 30 条の 46：国外から転入した外国人。

2-3. 転入元地域別の年齢状況 ～ どこから何歳の人が入転してきたか ～

- ◆ 年齢階級別の構成比率の上位5区分である20歳から44歳までの割合の合計は、「茅ヶ崎市」で76.7%、「川崎市中原区」で68.8%、「横浜市南区」で67.7%、「横浜市戸塚区」で66.7%、「横浜市港南区」で65.7%。「東京都（特別区以外）」で65.3%となっており、これらの地域からの転入者数の割合が「合計」の54.2%に比べて12%程度多くなっている。
- ◆ 「アメリカ合衆国」からの転入者は、5歳～9歳以下の年齢階級で割合が多くなっている。

転入元地域別の年齢階級別転入者数（転入者数が多い上位20位）

転入者の多い年齢階級上位5階級

※上段：実数

下段：各転入元における各年齢階級の構成比
(小数点以下第2位を四捨五入)

転入元	0～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95～99歳	100～104歳	合計
横須賀市	9 6.0%	2 1.3%	0 0.0%	7 4.7%	21 14.0%	18 12.0%	22 14.7%	12 8.0%	6 4.0%	9 6.0%	7 4.7%	5 3.3%	6 4.0%	5 3.3%	2 1.3%	7 4.7%	5 3.3%	3 2.0%	3 2.0%	1 0.7%	0 0.0%	150 100.0%
鎌倉市	5 3.8%	1 0.8%	2 1.5%	9 6.8%	3 2.3%	12 9.0%	10 7.5%	13 9.8%	15 11.3%	18 13.5%	4 3.0%	17 12.8%	10 7.5%	2 1.5%	3 2.3%	3 2.3%	3 2.3%	2 1.5%	1 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	133 100.0%
葉山町	3 2.9%	1 1.0%	2 2.0%	4 3.9%	7 6.9%	8 7.8%	7 6.9%	10 9.8%	10 9.8%	8 7.8%	7 6.9%	5 4.9%	5 4.9%	4 3.9%	3 2.9%	4 3.9%	5 4.9%	5 4.9%	2 2.0%	1 1.0%	1 1.0%	102 100.0%
世田谷区	11 13.4%	3 3.7%	1 1.2%	1 1.2%	1 1.2%	11 13.4%	11 13.4%	6 7.3%	13 15.9%	6 7.3%	5 6.1%	4 4.9%	3 3.7%	2 2.4%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.2%	0 0.0%	3 3.7%	0 0.0%	0 0.0%	82 100.0%
東京都	4 5.3%	3 4.0%	1 1.3%	0 0.0%	11 14.7%	10 13.3%	10 13.3%	6 8.0%	12 16.0%	3 4.0%	5 6.7%	3 4.0%	1 1.3%	1 1.3%	2 2.7%	0 0.0%	1 1.3%	2 2.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	75 100.0%
アメリカ合衆国	5 8.2%	11 18.0%	5 8.2%	4 6.6%	1 1.6%	2 3.3%	4 6.6%	7 11.5%	6 9.8%	4 6.6%	1 1.6%	5 8.2%	2 3.3%	4 6.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	61 100.0%
大田区	7 12.5%	1 1.8%	1 1.8%	1 1.8%	0 0.0%	8 14.3%	10 17.9%	5 8.9%	4 7.1%	7 12.5%	2 3.6%	3 5.4%	4 7.1%	0 0.0%	2 3.6%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	56 100.0%
藤沢市	6 10.7%	4 7.1%	2 3.6%	2 3.6%	5 8.9%	5 8.9%	8 14.3%	5 8.9%	6 10.7%	1 1.8%	7 12.5%	3 5.4%	1 1.8%	0 0.0%	1 1.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	56 100.0%
千葉県	6 10.9%	1 1.8%	0 0.0%	1 1.8%	3 5.5%	11 20.0%	8 14.5%	6 10.9%	1 1.8%	4 7.3%	2 3.6%	2 3.6%	5 9.1%	0 0.0%	4 7.3%	1 1.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	55 100.0%
埼玉県	2 3.7%	5 9.3%	2 3.7%	0 0.0%	3 5.6%	6 11.1%	4 7.4%	12 22.2%	6 11.1%	5 9.3%	0 0.0%	2 3.7%	1 1.9%	1 1.9%	0 0.0%	2 3.7%	2 3.7%	0 0.0%	1 1.9%	0 0.0%	0 0.0%	54 100.0%
横浜市金沢区	5 9.8%	4 7.8%	0 0.0%	0 0.0%	4 7.8%	6 11.8%	7 13.7%	3 5.9%	1 2.0%	5 9.8%	5 9.8%	2 3.9%	2 2.0%	3 5.9%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.0%	1 3.9%	2 2.0%	1 2.0%	0 0.0%	51 100.0%
法30条の46*	0 0.0%	0 0.0%	1 2.6%	5 13.2%	6 15.8%	6 15.8%	8 21.1%	1 2.6%	5 13.2%	1 2.6%	0 0.0%	3 7.9%	0 0.0%	1 2.6%	0 0.0%	1 2.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	38 100.0%
港区	1 2.6%	2 5.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.6%	3 7.9%	2 5.3%	6 15.8%	1 2.6%	2 5.3%	5 13.2%	1 2.6%	3 7.9%	3 7.9%	3 7.9%	3 7.9%	1 2.6%	0 0.0%	1 2.6%	0 0.0%	0 0.0%	38 100.0%
横浜市戸塚区	1 2.8%	1 2.8%	2 5.6%	0 0.0%	2 5.6%	8 22.2%	8 22.2%	4 11.1%	2 5.6%	1 2.8%	0 0.0%	3 8.3%	2 5.6%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.8%	0 0.0%	1 2.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	36 100.0%
横浜市港南区	4 11.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 5.7%	8 22.9%	9 25.7%	3 8.6%	1 2.9%	1 2.9%	2 5.7%	0 0.0%	1 2.9%	1 2.9%	1 2.9%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.9%	0 0.0%	1 2.9%	0 0.0%	35 100.0%
横浜市神奈川区	4 11.4%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.9%	1 2.9%	7 20.0%	7 20.0%	5 14.3%	1 2.9%	0 0.0%	0 0.0%	5 14.3%	1 2.9%	1 2.9%	0 0.0%	1 2.9%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.9%	0 0.0%	0 0.0%	35 100.0%
品川区	6 17.6%	1 2.9%	1 2.9%	1 2.9%	0 0.0%	0 0.0%	11 32.4%	3 8.8%	3 8.8%	2 5.9%	2 5.9%	2 5.9%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.9%	1 2.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	34 100.0%
川崎市中原区	5 15.6%	3 9.4%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.1%	5 15.6%	6 18.8%	6 18.8%	4 12.5%	1 3.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	32 100.0%
横浜市南区	2 6.5%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.2%	5 16.1%	3 9.7%	6 19.4%	4 12.9%	3 9.7%	1 3.2%	0 0.0%	4 12.9%	1 3.2%	1 3.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	31 100.0%
茅ヶ崎市	2 6.7%	1 3.3%	0 0.0%	0 0.0%	7 23.3%	5 16.7%	4 13.3%	6 20.0%	1 3.3%	0 0.0%	2 6.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.3%	0 0.0%	1 3.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	30 100.0%
総計	145 6.6%	79 3.6%	37 1.7%	71 3.2%	179 8.1%	305 13.8%	294 13.3%	221 10.0%	197 8.9%	140 6.3%	113 5.1%	119 5.4%	91 4.1%	45 2.0%	35 1.6%	42 1.9%	36 1.6%	27 1.2%	24 1.1%	6 0.3%	1 0.0%	2207 100.0%

(凡例)

20.0%～	
15.0～19.9%	
10.0～14.9%	
0～9.9%	

* 法30条の46：国外から転入した外国人。

転入元地域別の年齢階級上位５階級（２０～４４歳）の割合

転入元地域	２０歳から４４歳までの割合
茅ヶ崎市	76.7%
川崎市中原区	68.8%
法 30 条の 46	68.4%
横浜市南区	67.7%
横浜市戸塚区	66.7%
横浜市港南区	65.7%
東京都	65.3%
横浜市神奈川区	60.0%
埼玉県	57.4%
横須賀市	52.7%
千葉県	52.7%
藤沢市	51.8%
世田谷区	51.2%
品川区	50.0%
大田区	48.2%
横浜市金沢区	41.2%
葉山町	41.2%
鎌倉市	39.8%
港区	34.2%
アメリカ合衆国	32.8%
合計	54.2%

* 法 30 条の 46：国外から転入した外国人。

2-4. 転入先地域の状況

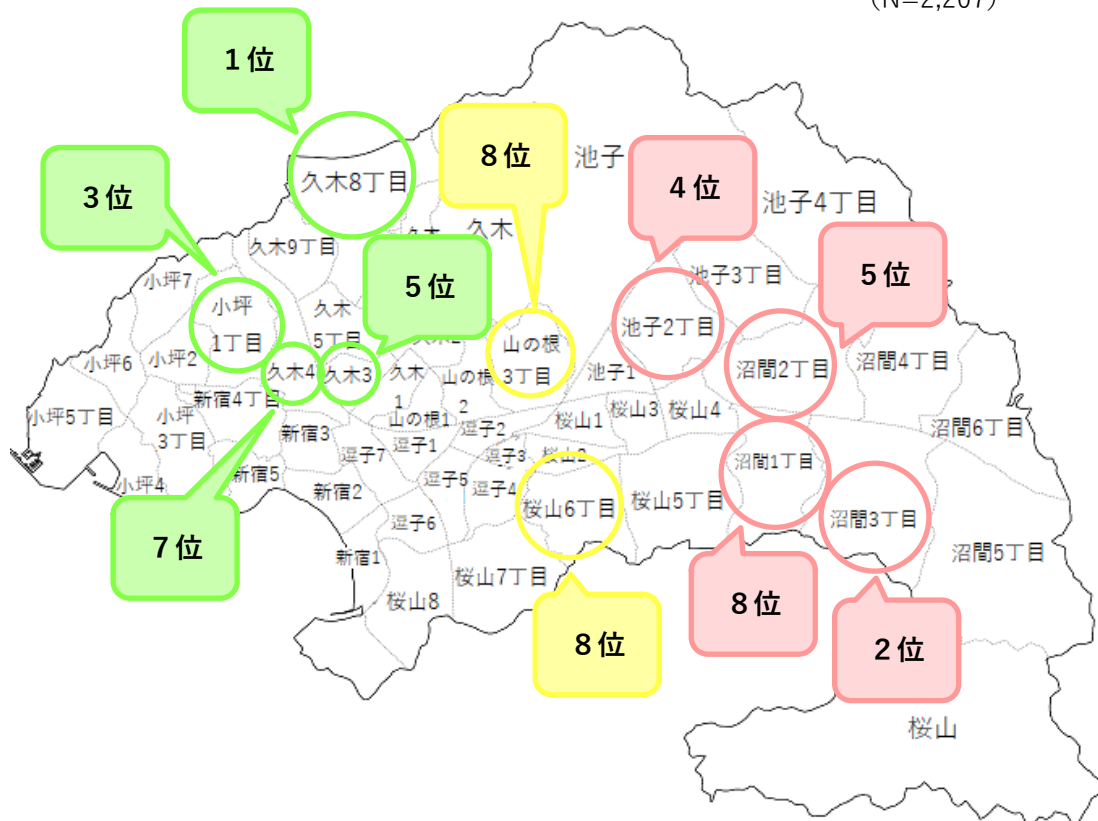
(1) 転入先地域別の転入者数～ どの地域（町丁目）に転入してきたか ～

- ◆ 市内の転入先地域について、転入者数の多い地域（町丁目）の上位10位をみると、「久木8丁目」が106人で最も多くなっている。
- ◆ 市の東エリアについては、「沼間3丁目」96人、「池子2丁目」85人、「沼間2丁目」76人、「沼間1丁目」73人となっており、転入者が多い地域となっている。
- ◆ 市の中心部周辺についても、「久木3丁目」76人、「久木4丁目」75人、「山の根3丁目」及び「桜山6丁目」が73人と、転入者が多くなっている。

転入先地域別の転入者数（転入者が多い上位10位）

順位	転入先地域	人数（人）
1位	久木8丁目	106
2位	沼間3丁目	96
3位	小坪1丁目	93
4位	池子2丁目	85
5位	沼間2丁目	76
	久木3丁目	76
7位	久木4丁目	75
8位	山の根3丁目	73
	沼間1丁目	73
	桜山6丁目	73

(N=2,207)



(２) 転入先地域別の転入者の年齢状況 ～ どの地域(字)に何歳の人が転入してきたか ～

- ◆ 「山の根」、「桜山」、「逗子」は、25歳～29歳の割合が17%前後と多くなっている。
- ◆ 「新宿」は、30歳～34歳の割合が18.8%と多くなっている。
- ◆ 年齢階級別の構成比率の上位５区分である20歳～44歳までの割合の合計は、「逗子」で62.1%となっており、転入者数の割合が「合計」の54.2%に比べ１割程度多くなっている。

転入先地域別の年齢階級別転入者数

転入者の多い年齢階級上位５階級



※上段：実数

下段：各転入先における各年齢階級の構成比
(小数点以下第２位を四捨五入)

転入先	0～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95～99歳	100～104歳	合計
久木	24	16	13	14	30	48	50	44	41	24	22	24	21	5	4	2	6	5	3	0	0	396
	6.1%	4.0%	3.3%	3.5%	7.6%	12.1%	12.6%	11.1%	10.4%	6.1%	5.6%	6.1%	5.3%	1.3%	1.0%	0.5%	1.5%	1.3%	0.8%	0.0%	0.0%	100.0%
山の根	3	8	8	1	7	22	16	14	18	8	3	7	4	3	1	3	2	1	2	0	0	131
	2.3%	6.1%	6.1%	0.8%	5.3%	16.8%	12.2%	10.7%	13.7%	6.1%	2.3%	5.3%	3.1%	2.3%	0.8%	2.3%	1.5%	0.8%	1.5%	0.0%	0.0%	100.0%
池子	12	8	3	5	16	20	25	12	11	9	9	7	7	3	1	2	0	2	1	2	0	155
	7.7%	5.2%	1.9%	3.2%	10.3%	12.9%	16.1%	7.7%	7.1%	5.8%	5.8%	4.5%	4.5%	1.9%	0.6%	1.3%	0.0%	1.3%	0.6%	1.3%	0.0%	100.0%
池子ヒルズ*	3	2	1	0	0	2	3	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14
	21.4%	14.3%	7.1%	0.0%	0.0%	14.3%	21.4%	14.3%	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
沼間	25	6	2	20	32	46	43	34	20	15	20	16	13	10	8	5	6	1	2	1	1	326
	7.7%	1.8%	0.6%	6.1%	9.8%	14.1%	13.2%	10.4%	6.1%	4.6%	6.1%	4.9%	4.0%	3.1%	2.5%	1.5%	1.8%	0.3%	0.6%	0.3%	0.3%	100.0%
桜山	37	14	6	9	43	79	67	48	33	21	12	24	14	9	4	9	8	7	11	2	0	457
	8.1%	3.1%	1.3%	2.0%	9.4%	17.3%	14.7%	10.5%	7.2%	4.6%	2.6%	5.3%	3.1%	2.0%	0.9%	2.0%	1.8%	1.5%	2.4%	0.4%	0.0%	100.0%
逗子	7	5	1	6	30	49	35	31	33	30	9	12	7	3	8	6	8	4	2	0	0	286
	2.4%	1.7%	0.3%	2.1%	10.5%	17.1%	12.2%	10.8%	11.5%	10.5%	3.1%	4.2%	2.4%	1.0%	2.8%	2.1%	2.8%	1.4%	0.7%	0.0%	0.0%	100.0%
新宿	9	6	1	3	10	16	27	7	14	8	13	10	8	5	1	2	2	1	1	0	0	144
	6.3%	4.2%	0.7%	2.1%	6.9%	11.1%	18.8%	4.9%	9.7%	5.6%	9.0%	6.9%	5.6%	3.5%	0.7%	1.4%	1.4%	0.7%	0.7%	0.0%	0.0%	100.0%
小坪	25	14	2	13	11	23	28	29	27	24	25	19	17	7	8	13	4	6	2	1	0	298
	8.4%	4.7%	0.7%	4.4%	3.7%	7.7%	9.4%	9.7%	9.1%	8.1%	8.4%	6.4%	5.7%	2.3%	2.7%	4.4%	1.3%	2.0%	0.7%	0.3%	0.0%	100.0%
合計	145	79	37	71	179	305	294	221	197	140	113	119	91	45	35	42	36	27	24	6	1	2207
	6.6%	3.6%	1.7%	3.2%	8.1%	13.8%	13.3%	10.0%	8.9%	6.3%	5.1%	5.4%	4.1%	2.0%	1.6%	1.9%	1.6%	1.2%	1.1%	0.3%	0.0%	100.0%

(凡例)

20.0%～	
15.0～19.9%	
10.0～14.9%	
0～9.9%	

* 池子ヒルズ：池子住宅地区及び海軍補助施設のエリア。

転入先地域別の年齢階級上位 5 階級（20～44 歳）の割合

転入先地域	20 歳～44 歳までの割合
逗子	62.2%
桜山	59.1%
山の根	58.8%
池子	54.2%
久木	53.8%
沼間	53.7%
新宿	51.4%
池子ヒルズ	50.0%
小坪	39.6%
合計	54.2%

(３) 転入元地域別の転入先地域の状況 ～ どこからどの地域（字）に転入してきたか ～

- ◆ 転入元地域（転入者数上位 10 位）別に市内の転入先地域（字）の状況をみると、最も転入者が多い横須賀市からの転入先地域は「沼間」が 36.7%と最も多く、次に「桜山」が 18.7%と多い。
- ◆ ２番目に転入者が多い鎌倉市からの転入先地域は「小坪」が 31.6%と最も多い。
- ◆ 転入者の転入先地域は、全体では「桜山」の割合が多く、横須賀市からの転入者が 28 人、葉山町からの転入者が 27 人と特に多くなっている。

転入先地域別の転入元地域別転入者数（転入者が多い上位 10 地域）

※上段：実数

下段：各転入元における各転入先の構成比
(小数点以下第 2 位を四捨五入)

転入先 転入元	久木	山の根	池子	池子ヒルズ*	沼間	桜山	逗子	新宿	小坪	合計
横須賀市	25 16.7%	0 0.0%	16 10.7%	0 0.0%	55 36.7%	28 18.7%	18 12.0%	6 4.0%	2 1.3%	150 100.0%
鎌倉市	25 18.8%	8 6.0%	4 3.0%	0 0.0%	14 10.5%	19 14.3%	15 11.3%	6 4.5%	42 31.6%	133 100.0%
葉山町	15 14.7%	3 2.9%	2 2.0%	0 0.0%	22 21.6%	27 26.5%	17 16.7%	5 4.9%	11 10.8%	102 100.0%
世田谷区	17 20.7%	8 9.8%	8 9.8%	0 0.0%	5 6.1%	12 14.6%	11 13.4%	7 8.5%	14 17.1%	82 100.0%
東京都	23 30.7%	2 2.7%	3 4.0%	0 0.0%	7 9.3%	21 28.0%	6 8.0%	4 5.3%	9 12.0%	75 100.0%
アメリカ合衆国	4 6.6%	4 6.6%	7 11.5%	8 13.1%	8 13.1%	15 24.6%	2 3.3%	4 6.6%	9 14.8%	61 100.0%
大田区	17 30.4%	8 14.3%	2 3.6%	0 0.0%	0 0.0%	10 17.9%	11 19.6%	2 3.6%	6 10.7%	56 100.0%
藤沢市	14 25.0%	4 7.1%	1 1.8%	0 0.0%	5 8.9%	7 12.5%	4 7.1%	7 12.5%	14 25.0%	56 100.0%
千葉県	9 16.4%	3 5.5%	10 18.2%	0 0.0%	4 7.3%	9 16.4%	5 9.1%	11 20.0%	4 7.3%	55 100.0%
埼玉県	3 5.6%	6 11.1%	2 3.7%	0 0.0%	12 22.2%	15 27.8%	5 9.3%	2 3.7%	9 16.7%	54 100.0%
合計	396 17.9%	131 5.9%	155 7.0%	14 0.6%	326 14.8%	457 20.7%	286 13.0%	144 6.5%	298 13.5%	2207 100.0%

(凡例)

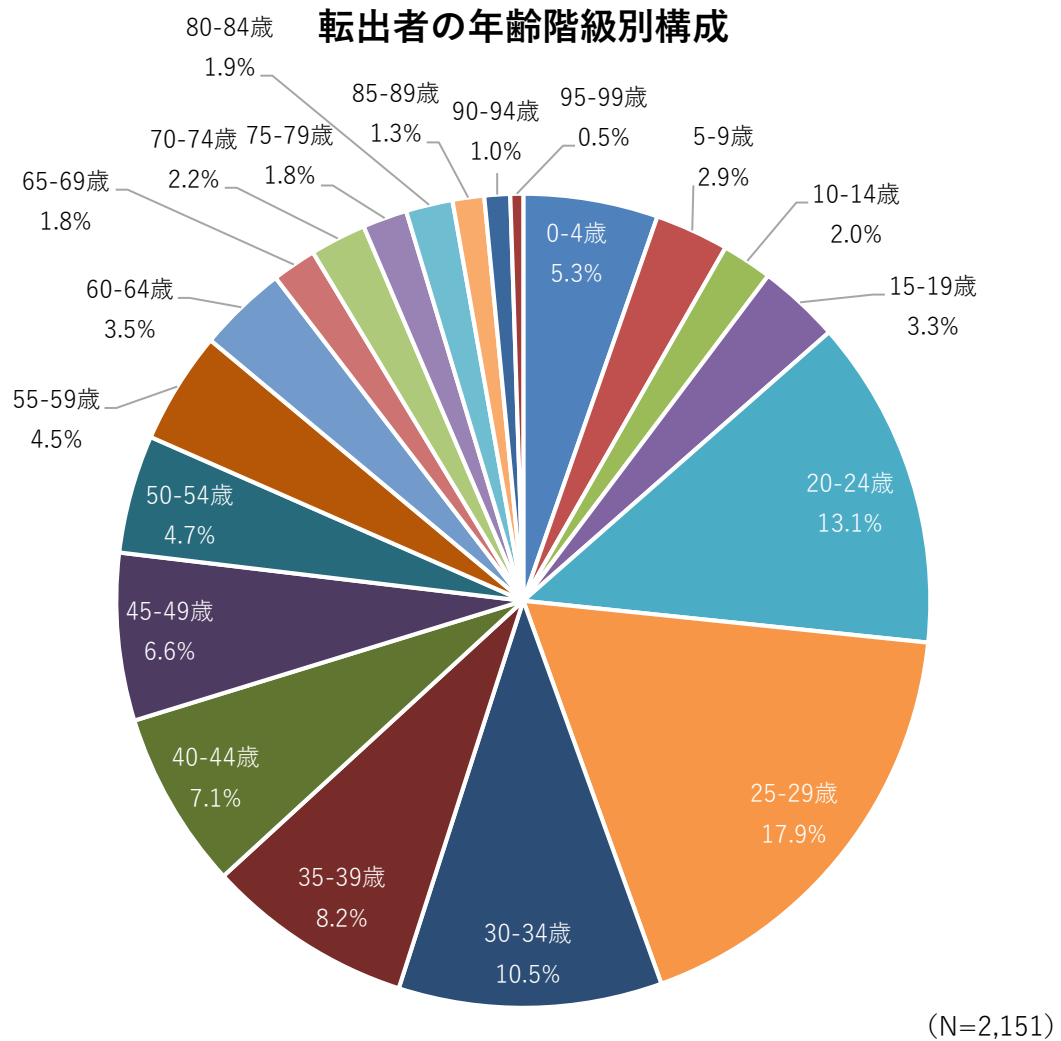
25.0%～	
20.0～24.9%	
15.0～19.9%	
0～14.9%	

* 池子ヒルズ：池子住宅地区及び海軍補助施設のエリア。

3. 転出者データの集計

3-1. 年齢の状況 ～ 何歳の人転出したか ～

- ◆ 転出者の年齢をみると、5歳ごとの年齢階級別の構成比率では「25～29歳」が17.9%で最も多く、次に「20～24歳」が13.1%、「30～34歳」が10.5%、「35～39歳」が8.2%と続き、20歳から39歳までの若い世代の生産年齢人口層が全体の約半数を占めている。



転出者の年齢階級別構成比率（上位5位）

順位	年齢階級	構成比率
1位	25～29歳	17.9%
2位	20～24歳	13.1%
3位	30～34歳	10.5%
4位	35～39歳	8.2%
5位	40～44歳	7.1%

３－２．転出先地域の状況 ～ どこへ転出したか ～

- ◆ 転出者の転出後の住所地である転出先地域をみると、「横須賀市」が174人と最も多く、次に「葉山町」が108人、「鎌倉市」が98人、「横浜市金沢区」が65人と、本市に接している市町村への転出者が転出者全体の約２割を占めている。
- ◆ 日本国外では、「アメリカ合衆国」への転出が全体の６番目と多くなっている。

転出先地域別の転出者数（転出者数が30人以上の地域）

順位	地域名	人数
1位	横須賀市	174
2位	葉山町	108
3位	鎌倉市	98
4位	横浜市金沢区	65
5位	藤沢市	58
6位	アメリカ合衆国	54
7位	東京都	48
8位	千葉県	47
9位	茅ヶ崎市	42
	埼玉県	42
11位	横浜市戸塚区	39
12位	横浜市栄区	37
13位	世田谷区	36
	静岡県	36
15位	横浜市港北区	35
16位	大田区	33
17位	横浜市神奈川区	32
18位	横浜市磯子区	30

(N=2,151)

３－３．転出先地域別の年齢状況 ～ どこへ何歳の人が転出したか ～

- ◆ 転出者数が 30 人以上の転出先地域について、本市に接している市町村への転出者数の割合をみると、他の市町村に比べて幅広い年齢階級が転出している傾向がある。
- ◆ 年齢階級別の構成比率の上位 5 区分である 20 歳から 44 歳までの割合の合計は、「大田区」が 90.9%と最も多く、転出者数の割合が「合計」の 52.4%に比べ 1.7 倍以上になっているほか、「横浜市港北区」で 80.0%、「世田谷区」で 69.4%と多くなっている。

転出先地域別の年齢階級別転出者数（転出者数が 30 人以上の地域）

転出者の多い年齢階級上位 5 階級

※上段：実数

下段：各転出先における各年齢階級の構成比
(小数点以下第 2 位を四捨五入)

転出先	0～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95～99歳	合計
横須賀市	16	1	6	7	5	27	12	18	10	12	7	9	13	4	5	6	8	3	3	2	174
	9.2%	0.6%	3.4%	4.0%	2.9%	15.5%	6.9%	10.3%	5.7%	6.9%	4.0%	5.2%	7.5%	2.3%	2.9%	3.4%	4.6%	1.7%	1.7%	1.1%	100.0%
葉山町	19	3	0	3	1	12	12	13	13	6	4	7	1	1	6	0	2	1	1	3	108
	17.6%	2.8%	0.0%	2.8%	0.9%	11.1%	11.1%	12.0%	12.0%	5.6%	3.7%	6.5%	0.9%	0.9%	5.6%	0.0%	1.9%	0.9%	0.9%	2.8%	100.0%
鎌倉市	1	0	1	3	6	12	8	10	10	10	8	9	7	3	2	2	3	1	1	1	98
	1.0%	0.0%	1.0%	3.1%	6.1%	12.2%	8.2%	10.2%	10.2%	10.2%	8.2%	9.2%	7.1%	3.1%	2.0%	2.0%	3.1%	1.0%	1.0%	1.0%	100.0%
横浜市金沢区	2	2	2	1	2	10	8	6	6	2	2	8	3	1	2	4	1	2	1	0	65
	3.1%	3.1%	3.1%	1.5%	3.1%	15.4%	12.3%	9.2%	9.2%	3.1%	3.1%	12.3%	4.6%	1.5%	3.1%	6.2%	1.5%	3.1%	1.5%	0.0%	100.0%
藤沢市	2	1	1	2	5	16	6	4	2	4	3	0	3	3	3	1	0	1	1	0	58
	3.4%	1.7%	1.7%	3.4%	8.6%	27.6%	10.3%	6.9%	3.4%	6.9%	5.2%	0.0%	5.2%	5.2%	5.2%	1.7%	0.0%	1.7%	1.7%	0.0%	100.0%
アメリカ合衆国	5	14	2	3	0	2	6	10	1	6	4	0	0	1	0	0	0	0	0	0	54
	9.3%	25.9%	3.7%	5.6%	0.0%	3.7%	11.1%	18.5%	1.9%	11.1%	7.4%	0.0%	0.0%	1.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
東京都	0	0	1	3	10	8	4	5	2	3	0	2	3	0	2	0	2	3	0	0	48
	0.0%	0.0%	2.1%	6.3%	20.8%	16.7%	8.3%	10.4%	4.2%	6.3%	0.0%	4.2%	6.3%	0.0%	4.2%	0.0%	4.2%	6.3%	0.0%	0.0%	100.0%
千葉県	1	0	0	2	7	12	3	3	2	3	1	3	1	2	4	0	2	0	1	0	47
	2.1%	0.0%	0.0%	4.3%	14.9%	25.5%	6.4%	6.4%	4.3%	6.4%	2.1%	6.4%	2.1%	4.3%	8.5%	0.0%	4.3%	0.0%	2.1%	0.0%	100.0%
茅ヶ崎市	6	1	2	1	4	7	5	6	2	3	3	0	1	0	1	0	0	0	0	0	42
	14.3%	2.4%	4.8%	2.4%	9.5%	16.7%	11.9%	14.3%	4.8%	7.1%	7.1%	0.0%	2.4%	0.0%	2.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
埼玉県	0	1	0	1	12	6	3	0	4	5	3	3	0	1	0	1	0	0	2	0	42
	0.0%	2.4%	0.0%	2.4%	28.6%	14.3%	7.1%	0.0%	9.5%	11.9%	7.1%	7.1%	0.0%	2.4%	0.0%	2.4%	0.0%	0.0%	4.8%	0.0%	100.0%
横浜市戸塚区	0	1	2	1	4	5	4	5	2	4	3	2	1	1	2	0	1	1	0	0	39
	0.0%	2.6%	5.1%	2.6%	10.3%	12.8%	10.3%	12.8%	5.1%	10.3%	7.7%	5.1%	2.6%	2.6%	5.1%	0.0%	2.6%	2.6%	0.0%	0.0%	100.0%
横浜市栄区	1	0	0	4	6	10	4	2	1	2	3	1	0	0	0	2	1	0	0	0	37
	2.7%	0.0%	0.0%	10.8%	16.2%	27.0%	10.8%	5.4%	2.7%	5.4%	8.1%	2.7%	0.0%	0.0%	0.0%	5.4%	2.7%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
世田谷区	1	0	0	1	5	15	1	2	2	2	2	1	0	0	1	2	0	0	0	1	36
	2.8%	0.0%	0.0%	2.8%	13.9%	41.7%	2.8%	5.6%	5.6%	5.6%	5.6%	2.8%	0.0%	0.0%	2.8%	5.6%	0.0%	0.0%	0.0%	2.8%	100.0%
静岡県	2	1	0	2	5	6	3	1	1	3	3	1	2	3	1	1	1	0	0	0	36
	5.6%	2.8%	0.0%	5.6%	13.9%	16.7%	8.3%	2.8%	2.8%	8.3%	8.3%	2.8%	5.6%	8.3%	2.8%	2.8%	2.8%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
横浜市港北区	0	1	0	1	8	7	7	2	4	0	3	1	0	1	0	0	0	0	0	0	35
	0.0%	2.9%	0.0%	2.9%	22.9%	20.0%	20.0%	5.7%	11.4%	0.0%	8.6%	2.9%	0.0%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
大田区	0	0	0	1	12	11	2	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	33
	0.0%	0.0%	0.0%	3.0%	36.4%	33.3%	6.1%	6.1%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.1%	0.0%	0.0%	100.0%
横浜市神奈川区	0	0	1	2	9	2	2	2	1	3	1	0	4	0	2	1	1	0	1	0	32
	0.0%	0.0%	3.1%	6.3%	28.1%	6.3%	6.3%	6.3%	3.1%	9.4%	3.1%	0.0%	12.5%	0.0%	6.3%	3.1%	3.1%	0.0%	3.1%	0.0%	100.0%
横浜市磯子区	1	1	0	2	2	8	1	2	2	1	2	2	2	1	0	1	2	0	0	0	30
	3.3%	3.3%	0.0%	6.7%	6.7%	26.7%	3.3%	6.7%	6.7%	3.3%	6.7%	6.7%	6.7%	3.3%	0.0%	3.3%	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
総計	57	27	18	40	103	176	91	93	68	69	52	49	41	22	31	21	24	14	11	7	1014
	5.6%	2.7%	1.8%	3.9%	10.2%	17.4%	9.0%	9.2%	6.7%	6.8%	5.1%	4.8%	4.0%	2.2%	3.1%	2.1%	2.4%	1.4%	1.1%	0.7%	100.0%

(凡例)

20.0%～	
15.0～19.9%	
10.0～14.9%	
0～9.9%	

転出先地域別の年齢階級上位 5 階級（20～44 歳）の割合

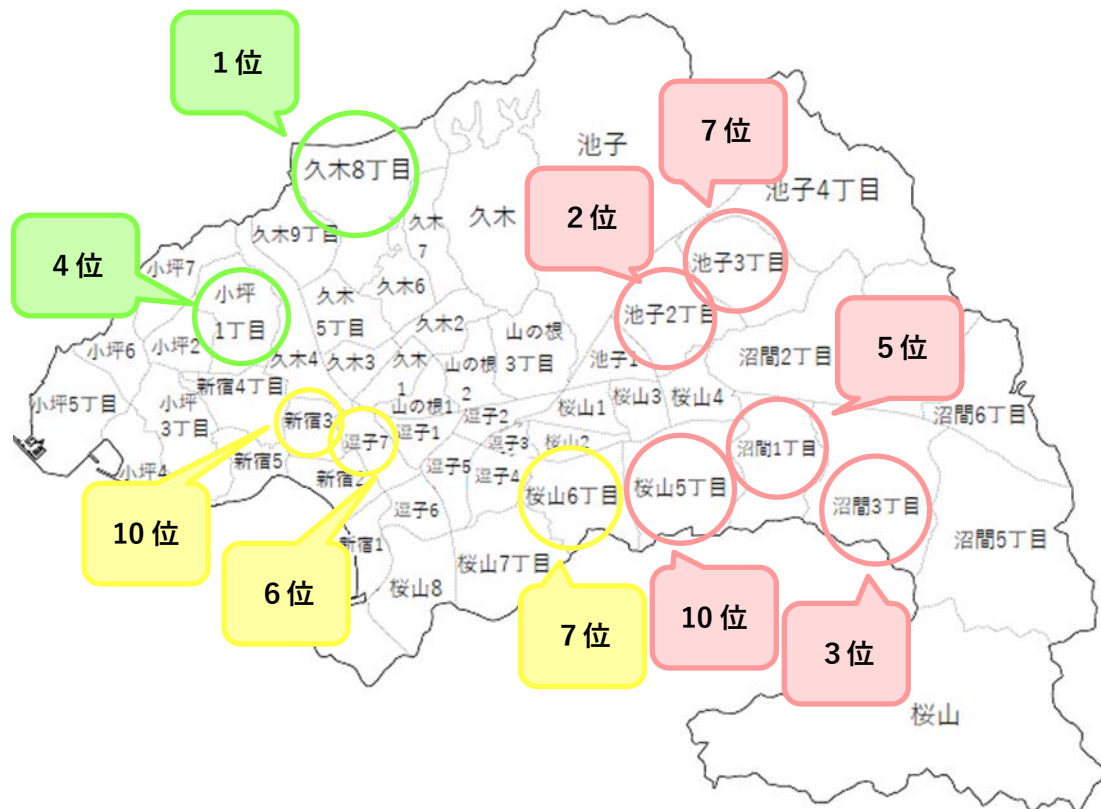
転出先地域	20～44 歳までの割合
大田区	90.9%
横浜市港北区	80.0%
世田谷区	69.4%
横浜市栄区	62.2%
東京都	60.4%
埼玉県	59.5%
千葉県	57.4%
茅ヶ崎市	57.1%
藤沢市	56.9%
横浜市戸塚区	51.3%
横浜市神奈川区	50.0%
横浜市磯子区	50.0%
横浜市金沢区	49.2%
葉山町	47.2%
鎌倉市	46.9%
静岡県	44.4%
横須賀市	41.4%
アメリカ合衆国	35.2%
合計	52.4%

3-4. 転出元地域の状況 ～ どの地域（町丁目）から転出したか ～

- ◆ 転出前の住所地である市内の転出元地域別に、転出者数の多い地域（町丁目）の上位10位をみると、「久木8丁目」が112人で最も多くなっている。
- ◆ 「池子2丁目」97人、「沼間3丁目」92人、「沼間1丁目」73人、「沼間2丁目」及び「池子3丁目」が66人と、市の東エリアからの転出者が多くなっている。
- ◆ 市の中心部や逗子海岸隣接エリアについても、「逗子7丁目」68人、「新宿3丁目」64人となっており、転出者の多い地域となっている。

転出元地域別の転出者数（転出者数が多い上位10地域）

順位	転出元地域	人数（人）
1位	久木8丁目	112
2位	池子2丁目	97
3位	沼間3丁目	92
4位	小坪1丁目	83
5位	沼間1丁目	73
6位	逗子7丁目	68
7位	桜山6丁目	66
	沼間2丁目	66
	池子3丁目	66
10位	桜山5丁目	64
	新宿3丁目	64



4. 社会増減の状況

4-1. 社会増減数

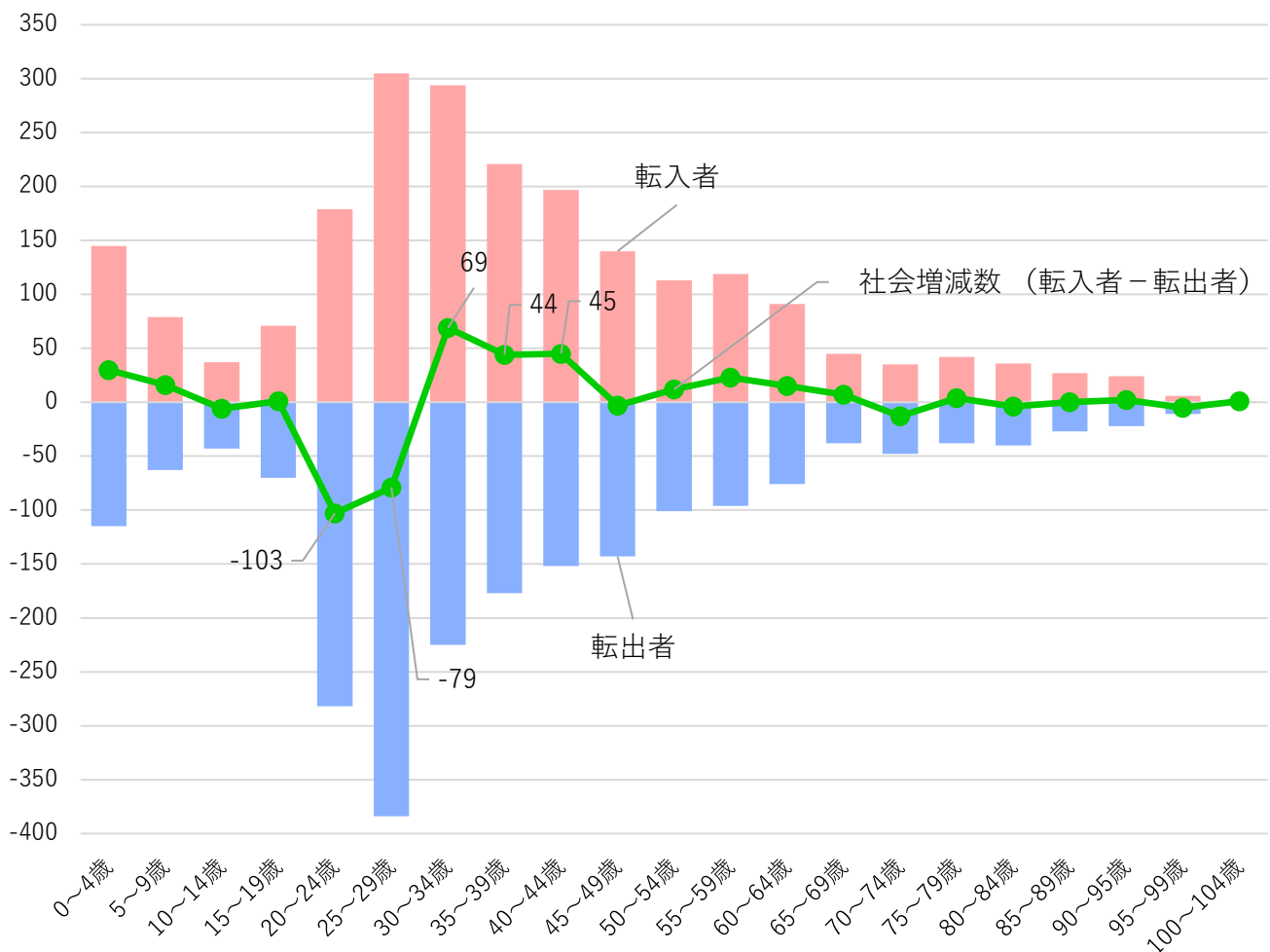
- ◆ 転入者数と転出者数の比較による社会増減の状況をみると、転入者と転出者の差は61人となっていて、転入者が転出者を上回る「社会増」の状態となっている。

社会増減数（人） （転入者－転出者）	転入者（人）	転出者（人）
56	2,207	2,151

4-2. 社会増減の年齢状況

- ◆ 5歳ごとの年齢階級別に社会増減の状況をみると、転入者が転出者を上回る「社会増」となっている年齢階級としては、「30歳～34歳」の69人が最も多く、次に「40歳～44歳」（45人）、「35～39歳」（44人）と続いている。
- ◆ 一方、転出者数が転入者数を上回る「社会減」となっている年齢階級は、「20～24歳」（-103人）及び「25歳～29歳」（-79人）と多くなっていて、これは進学や就職等に起因するものと考えられる。

年齢階級別社会増減数



年齢階級別社会増減数

地域	社会増減（人） （転入者－転出者）	転入者数（人）	転出者数（人）
0～4 歳	30	145	115
5～9 歳	16	79	63
10～14 歳	-6	37	43
15～19 歳	1	71	70
20～24 歳	-103	179	282
25～29 歳	-79	305	384
30～34 歳	69	294	225
35～39 歳	44	221	177
40～44 歳	45	197	152
45～49 歳	-3	140	143
50～54 歳	12	113	101
55～59 歳	23	119	96
60～64 歳	15	91	76
65～69 歳	7	45	38
70～74 歳	-13	35	48
75～79 歳	4	42	38
80～84 歳	-4	36	40
85～89 歳	0	27	27
90～95 歳	2	24	22
95～99 歳	-5	6	11
100～104 歳	1	1	0
合計	56	2,207	2,151

4-3. 社会増減の地域別状況

- ◆ 社会増が15人以上の地域をみると、「世田谷区」、「大田区」など東京都特別区の神奈川県に近接しているエリアが多い傾向がみられる。

社会増が15人以上の地域

地域	社会増減（人） （転入者－転出者）	転入者数（人）	転出者数（人）
世田谷区	46	82	36
鎌倉市	35	133	98
東京都	27	75	48
港区	24	38	14
大田区	23	56	33
渋谷区	17	27	10
北海道	15	28	13

- ◆ 社会減が10人以上の地域については、「横須賀市」が24人と最も多く、それに次いで「横浜市栄区」が20人、「静岡県」が18人、「長崎県」が17人となっている。

社会減が10人以上の地域

地域	社会増減（人） （転入者－転出者）	転入者数（人）	転出者数（人）
横須賀市	-24	150	174
横浜市栄区	-20	17	37
静岡県	-18	18	36
長崎県	-17	2	19
横浜市金沢区	-14	51	65
茅ヶ崎市	-12	30	42
横浜市港北区	-11	24	35
小田原市	-10	4	14
杉並区	-10	14	24

４－４．社会増減の市内の地域別状況

- ◆ 社会増が 15 人以上の市内地域については、「桜山 2 丁目」が最も多く、30 人となっている。

社会増が 15 人以上の市内地域

地域	社会増減（人） （転入者－転出者）	転入者数（人）	転出者数（人）
桜山 2 丁目	30	64	34
久木 3 丁目	27	76	49
久木 4 丁目	24	75	51
逗子 1 丁目	19	59	40
山の根 3 丁目	16	73	57
小坪 5 丁目	16	54	38

- ◆ 社会減が 10 人以上の市内地域については、「池子ヒルズ」が 34 人と最も多く、次いで、「新宿 3 丁目」（22 人）となっている。

社会減が 10 人以上の市内地域

地域	社会増減（人） （転入者－転出者）	転入者数（人）	転出者数（人）
池子ヒルズ	-34	14	48
新宿 3 丁目	-22	42	64
池子 3 丁目	-21	45	66
池子 1 丁目	-14	21	35
久木 5 丁目	-13	45	58
久木 6 丁目	-12	8	20
沼間 6 丁目	-12	12	24
池子 2 丁目	-12	85	97

IV 令和5年度転入者・転出者アンケート結果

1. アンケート概要

1-1. アンケートの目的

まち・ひと・しごと創生の取組みを進めるため、転入転出の実態や意識等を把握する。

1-2. アンケートの項目

※詳細は、「4. 調査票」を参照。

(1) 転入者アンケート

- ・転入の事情、きっかけ
- ・逗子市を転入先として選んだ理由
- ・以前に逗子市に住んだ経験の有無
- ・逗子市にずっと住みたいと思うか

(2) 転出者アンケート

- ・転出の事情、きっかけ
- ・逗子市に住んでいてよかったと感じた事柄
- ・逗子市に住んでいて不便または不満に感じた事柄
- ・事情が許すのであれば、逗子市に戻りたいかどうか

1-3. アンケートの設計

項 目	内 容
調査対象	・転入者及び転出者。 ・窓口手続きに訪れた人のうち、1名が代表して記入することとし、世帯主であるか等は問わない。 ・代理人による手続きの場合は、対象外とする。
調査方法	① 戸籍住民課窓口配布（自書式アンケート）－1階ロビー回収ボックスに投入 ② 市ホームページアンケートフォーム
調査期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日

1-4. 回収結果

(1) 転入者アンケート

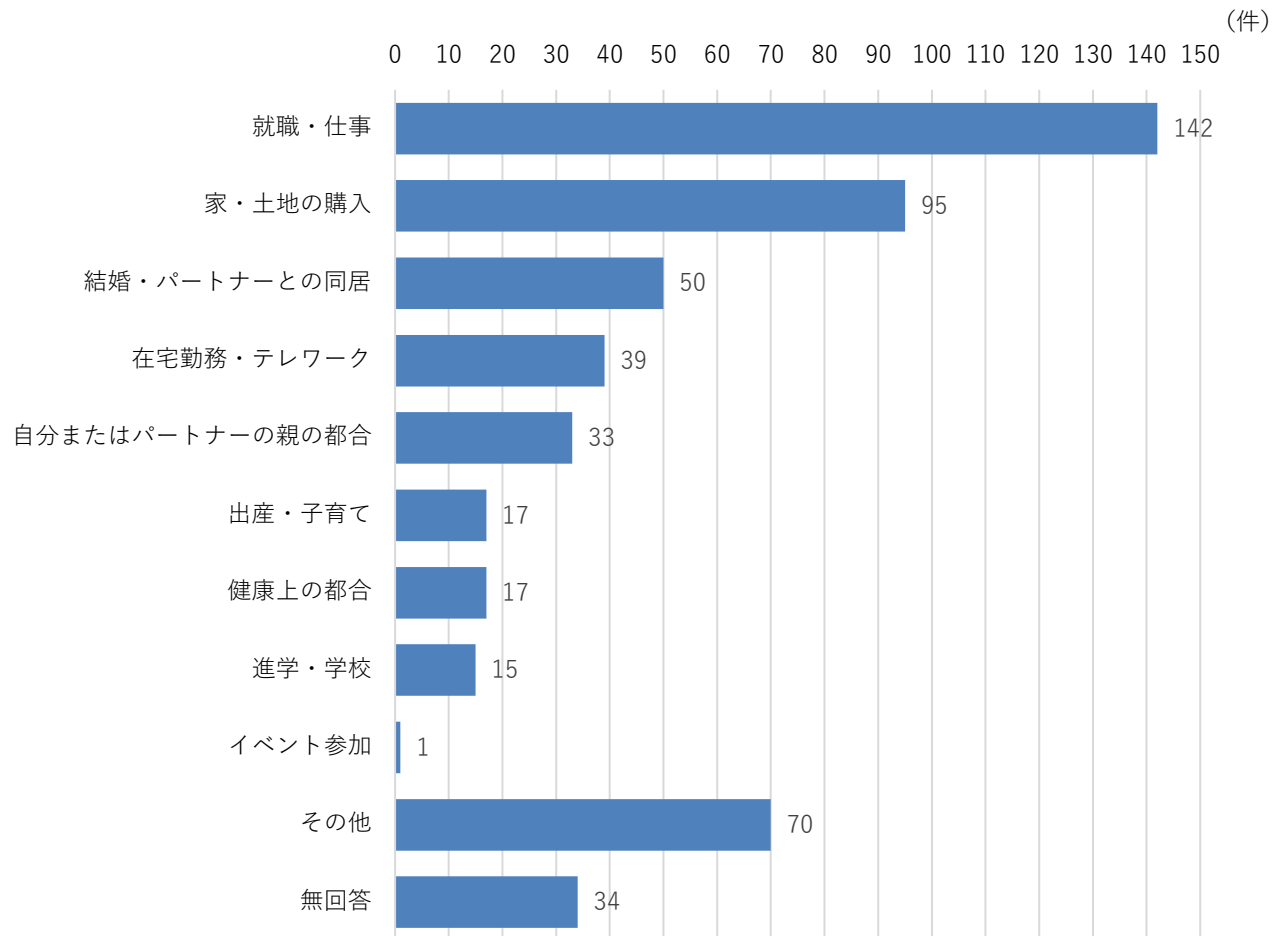
470件（全転入世帯1,914件に対する回収率：24.6％）

(2) 転出者アンケート

167件（全転出世帯1,512件に対する回収率：11.0％）

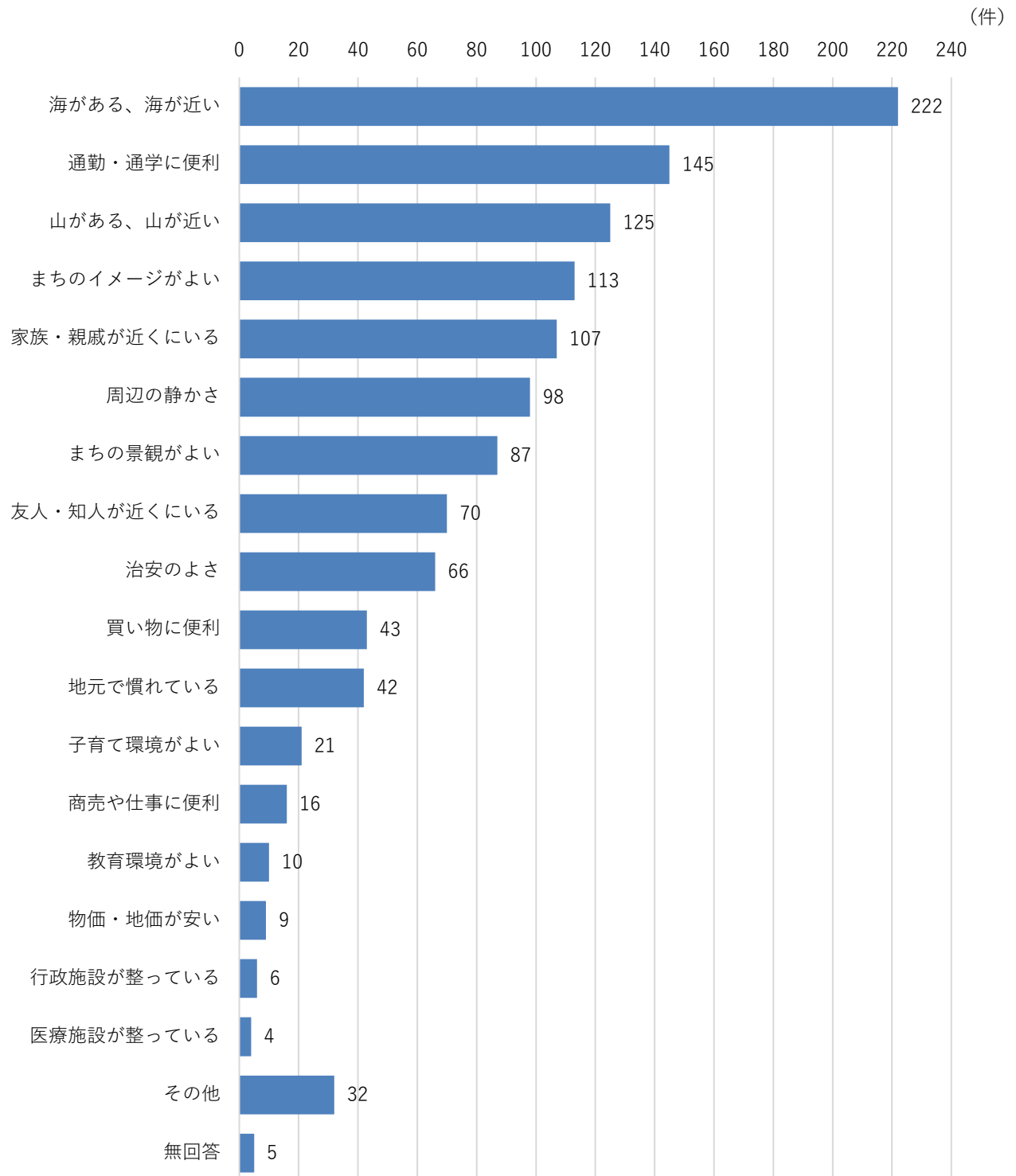
2. 市内転入者アンケート集計結果

2-1. 転入の事情、きっかけ（複数回答）



２－２．逗子市を転入先として選んだ理由（複数回答）

（１）全体



(2) 年齢別

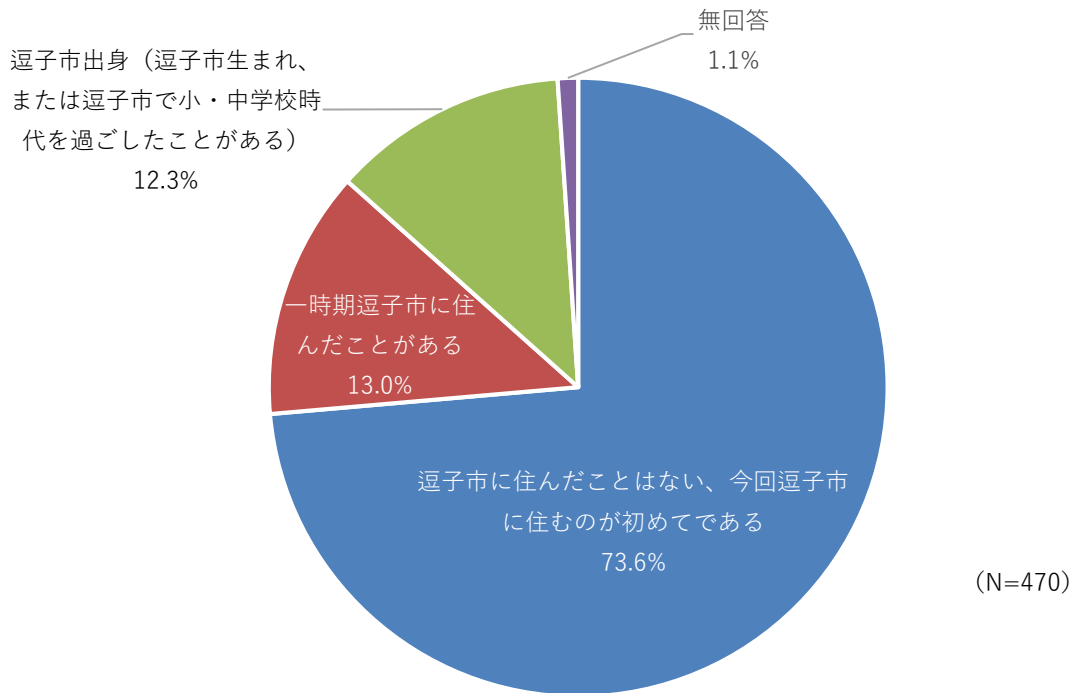
理由 \ 年齢	20歳未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	無回答	合計
海がある、海に近い	4	39	58	47	39	27	2	4	2	222
通勤・通学に便利	5	47	45	28	13	7	0	0	0	145
山がある、山に近い	2	21	37	27	24	9	2	2	1	125
まちのイメージがよい	2	20	36	24	15	13	1	1	1	113
家族・親戚が近くにいる	1	24	22	8	18	15	9	8	2	107
周辺の静かさ	2	18	28	18	11	12	4	4	1	98
まちの景観がよい	1	24	20	17	14	7	0	3	1	87
友人・知人が近くにいる	2	16	14	15	11	7	3	1	1	70
治安のよさ	0	21	16	12	10	3	1	3	0	66
買い物に便利	0	8	12	7	7	5	2	2	0	43
地元で慣れている	3	9	5	4	7	10	2	1	1	42
子育て環境がよい	0	6	6	8	0	0	0	1	0	21
商売や仕事に便利	0	3	5	1	3	3	0	1	0	16
教育環境がよい	0	3	5	1	0	0	0	1	0	10
物価・地価が安い	0	0	5	1	1	0	0	0	2	9
行政施設が整っている	0	2	0	2	0	0	1	1	0	6
医療施設が整っている	0	2	0	0	0	0	0	1	1	4
その他	0	2	7	4	4	8	2	4	1	32
無回答	0	0	3	1	1	0	0	0	0	5

(凡例)

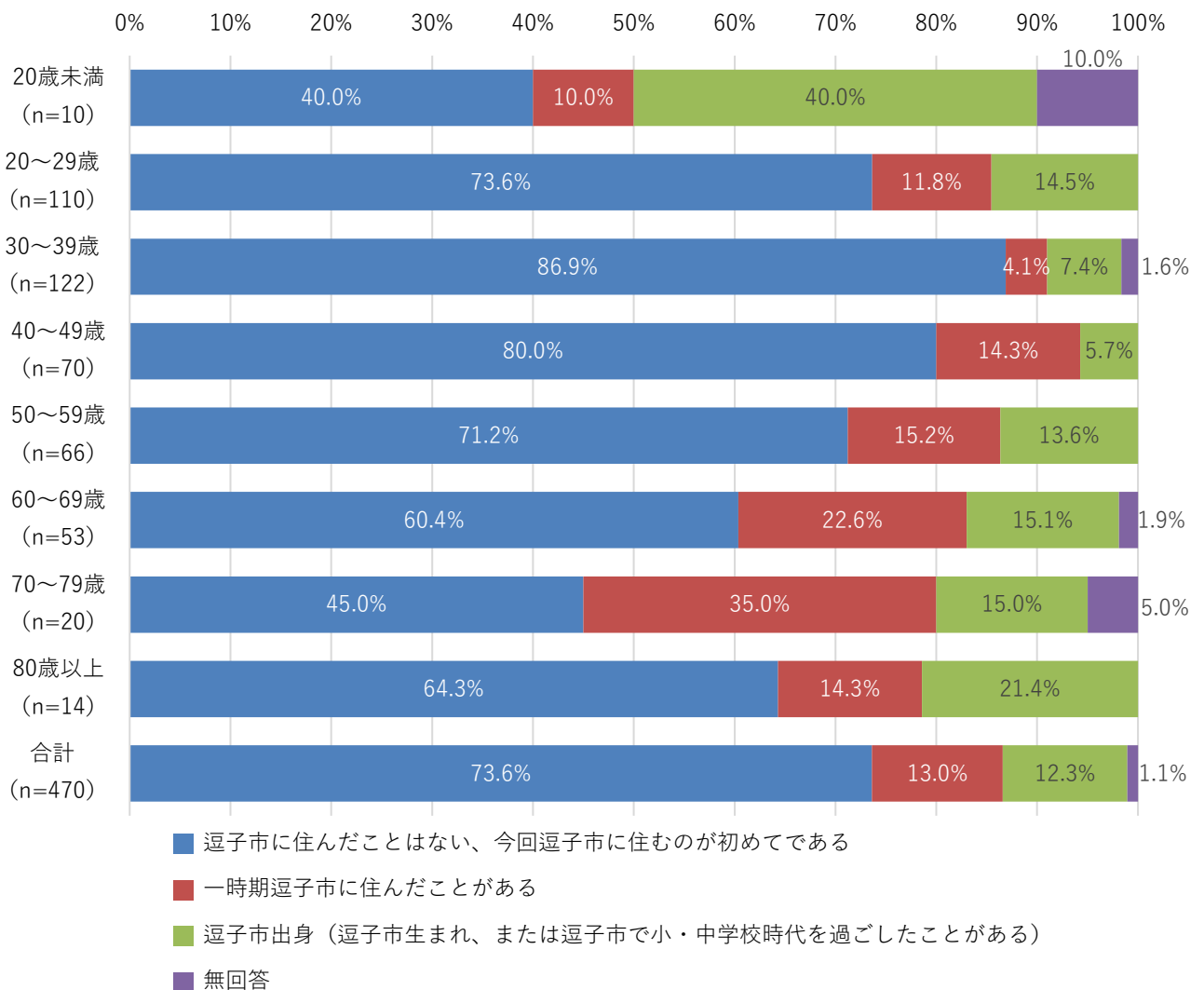
40～	
25～39	
10～24	
0～9	

2-3. 以前に逗子市に住んだ経験の有無（複数回答）

(1) 全体

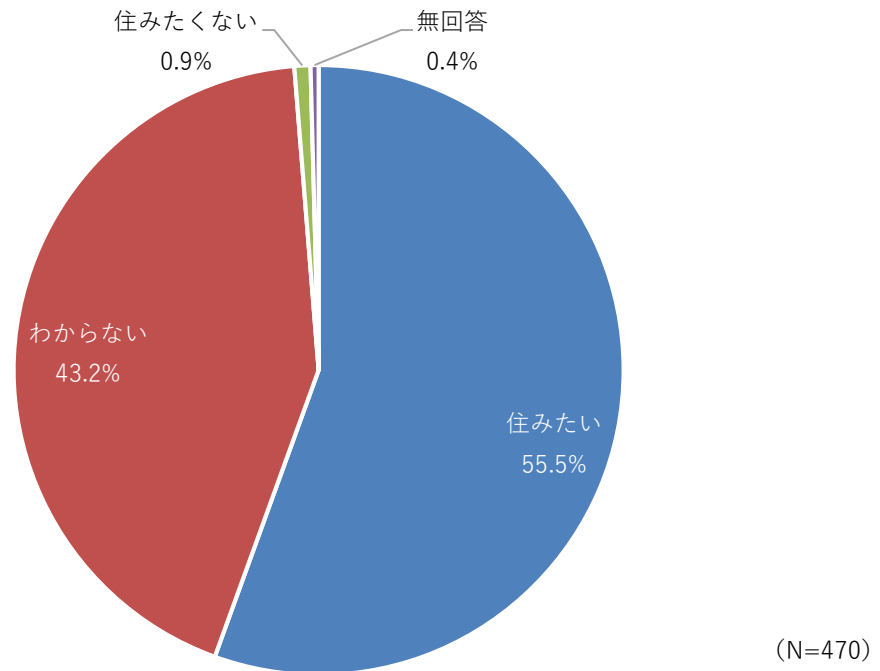


(2) 年齢別

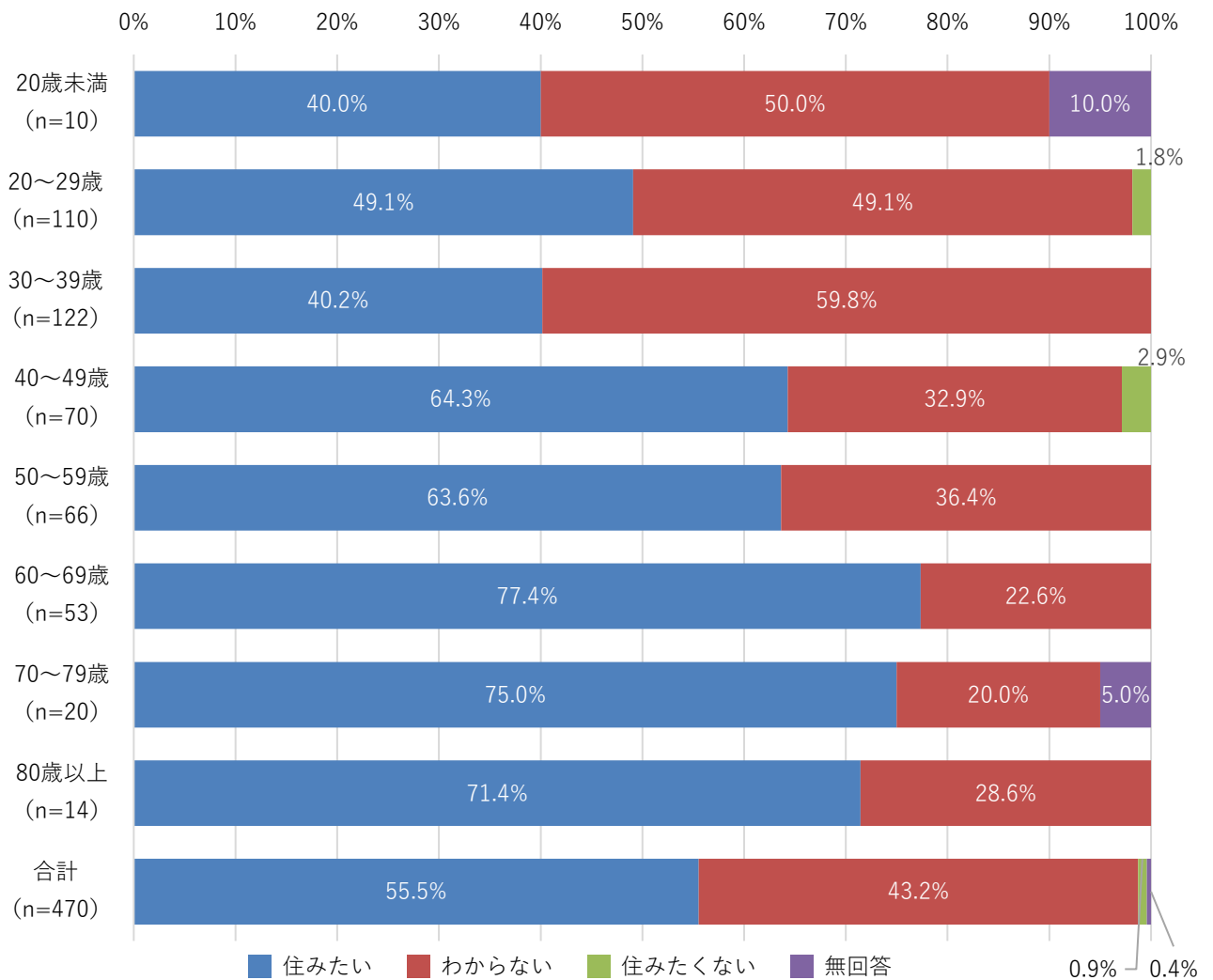


２－４．逗子市にずっと住みたいと思うか

（１）全体

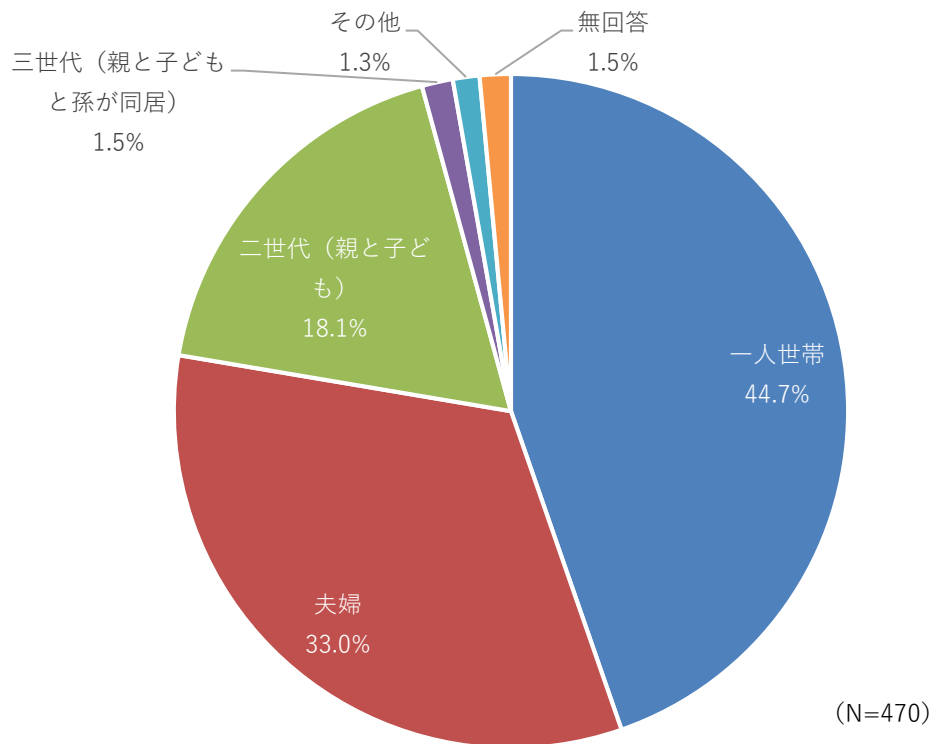


（２）年齢別

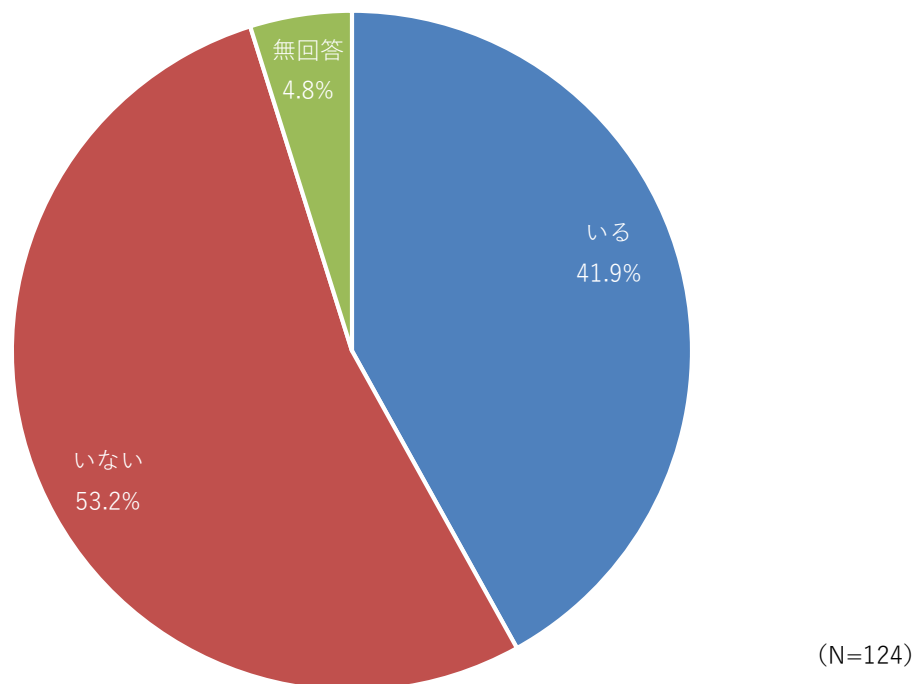


2-5. 回答者のプロフィール

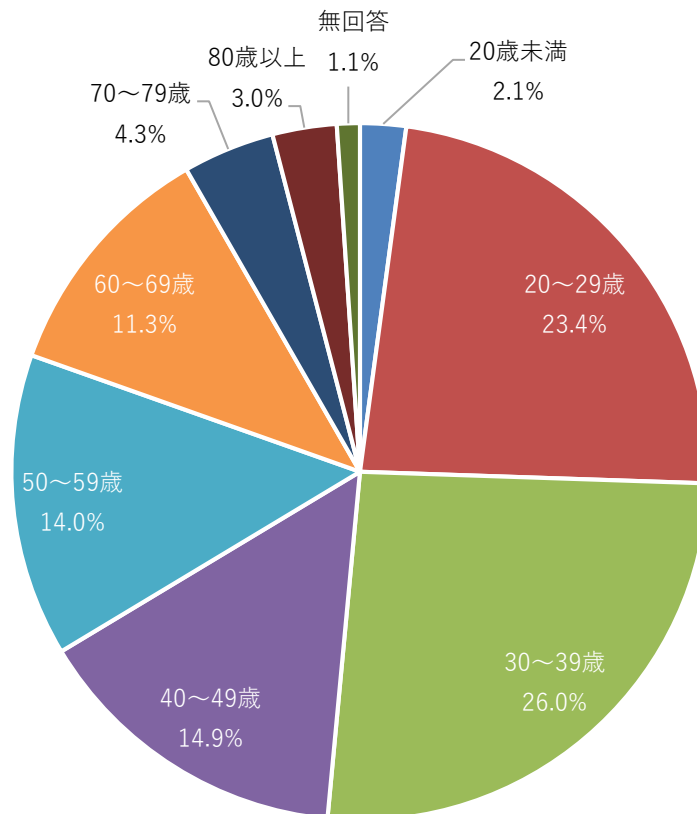
(1) 転入する世帯の状況



(2) (子どもと一緒に転居をした場合) 中学生以下の子どもの有無



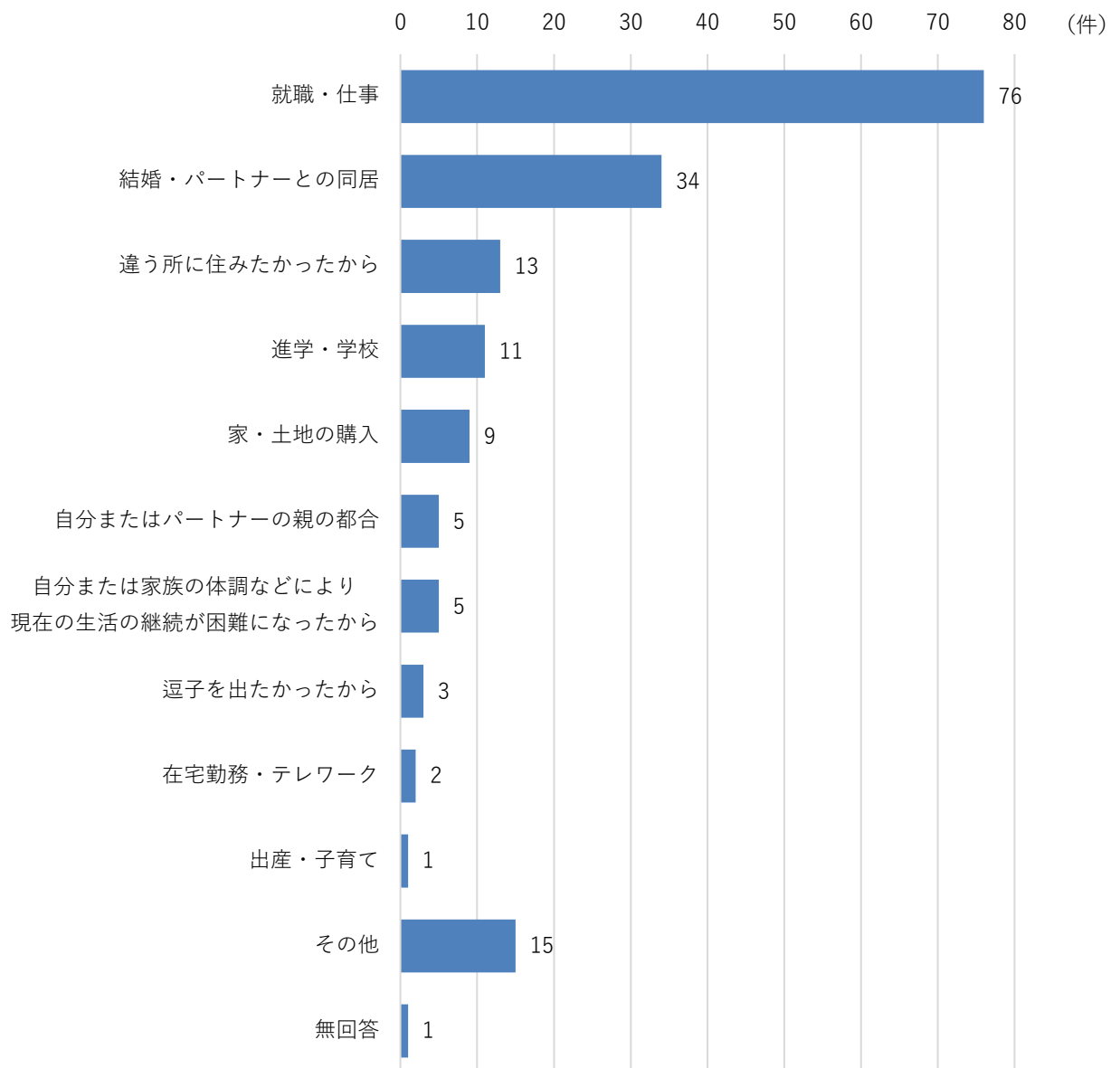
(3) 転入の一番のきっかけとなった人の年齢



(N=470)

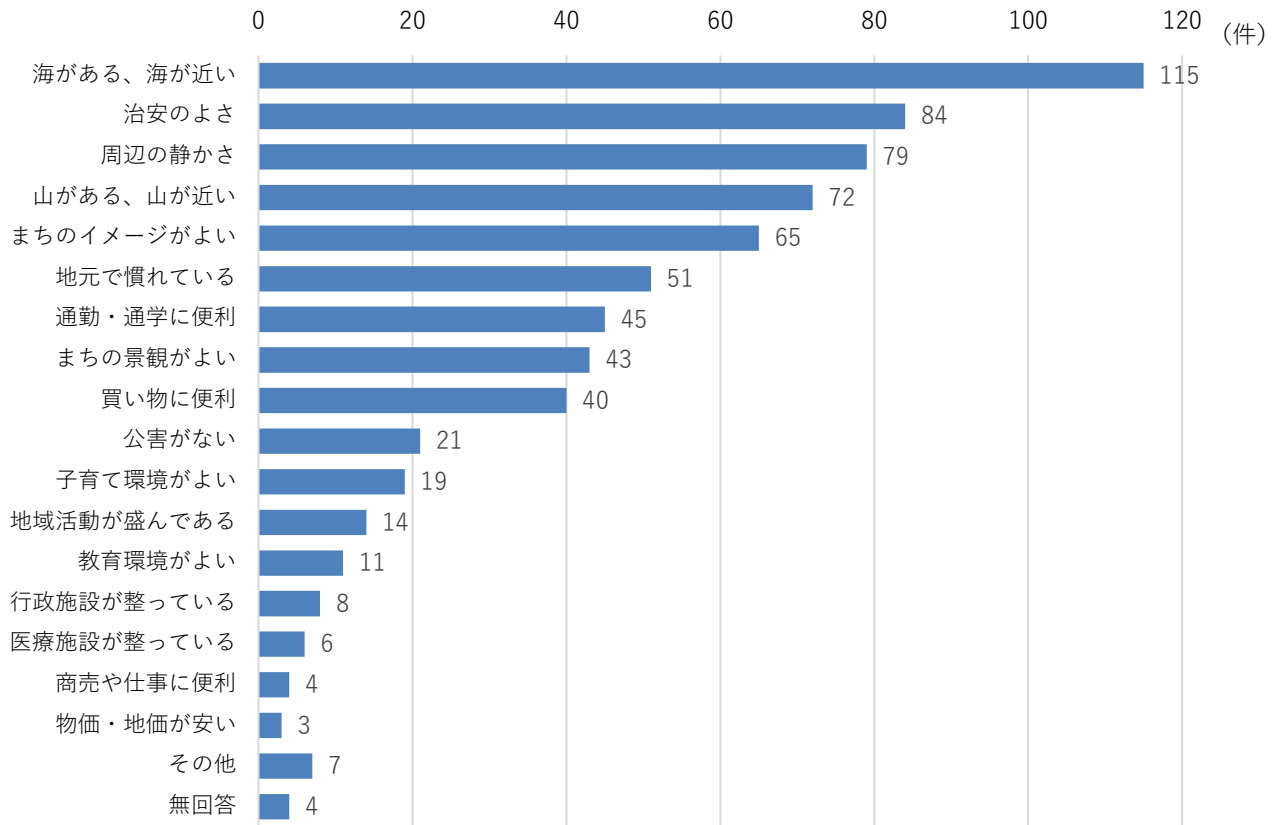
3. 市外転出者アンケート集計結果

3-1. 転出の事情、きっかけ（複数回答）



３－２．逗子市に住んでいてよかったと感じた事柄（複数回答）

（１）全体



（２）年齢別

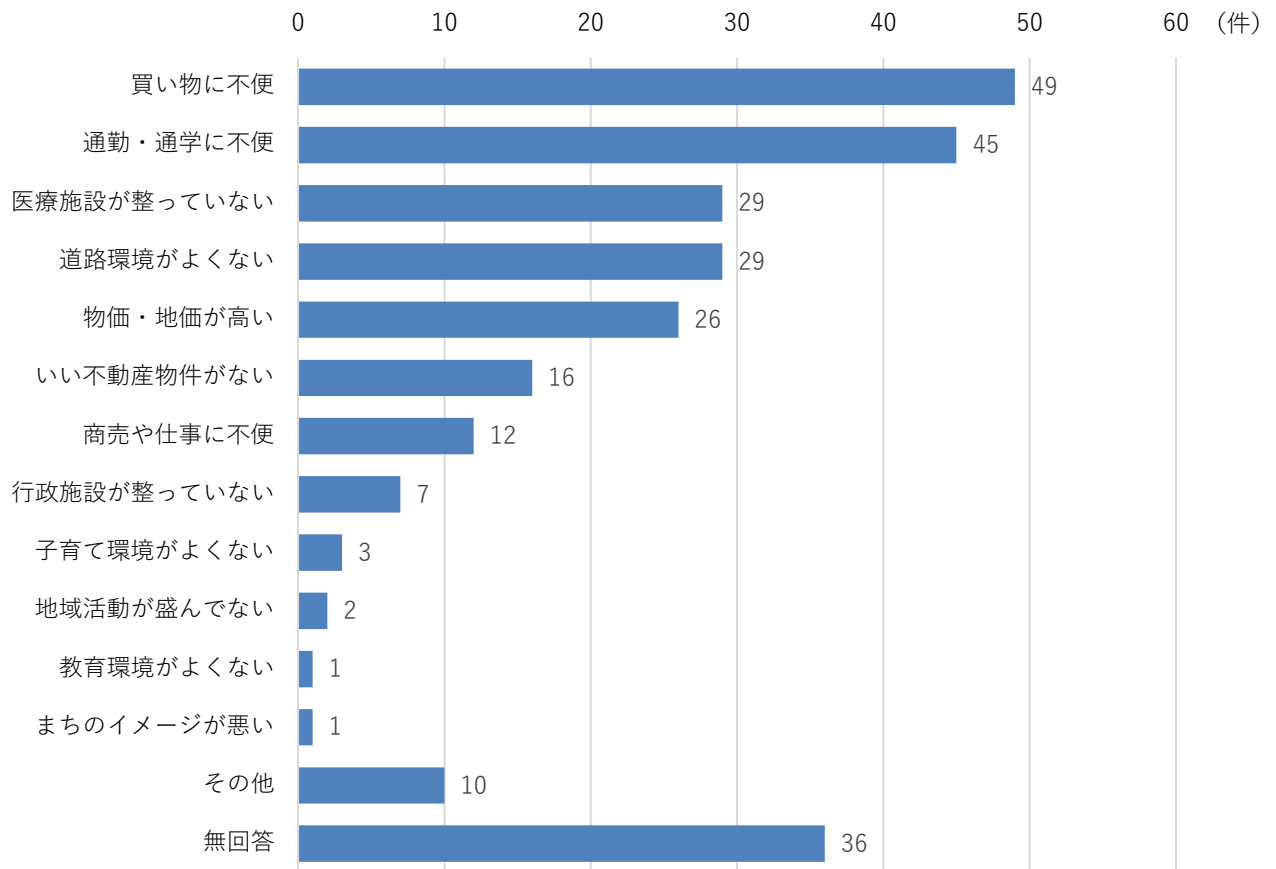
理由 \ 年齢	20歳未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	合計
海がある、海に近い	7	44	26	13	15	7	1	2	115
治安のよさ	4	37	22	9	7	3	1	1	84
周辺の静かさ	0	34	20	7	12	4	1	1	79
山がある、山に近い	4	28	14	11	9	4	1	1	72
まちのイメージがよい	4	29	14	5	8	3	1	1	65
地元で慣れている	2	28	11	1	5	2	1	1	51
通勤・通学に便利	3	17	14	6	3	1	1	0	45
まちの景観がよい	2	19	11	4	5	2	0	0	43
買い物に便利	0	14	7	7	6	4	2	0	40
公害がない	0	7	3	4	4	2	1	0	21
子育て環境がよい	0	6	7	3	0	1	0	2	19
地域活動が盛んである	2	6	3	2	1	0	0	0	14
教育環境がよい	0	7	2	2	0	0	0	0	11
行政施設が整っている	1	2	1	1	2	1	0	0	8
医療施設が整っている	1	2	1	0	1	1	0	0	6
商売や仕事に便利	0	0	2	2	0	0	0	0	4
物価・地価が安い	0	0	2	1	0	0	0	0	3
その他	0	4	0	1	2	0	0	0	7
無回答	0	1	1	1	0	0	1	0	4

（凡例）

40～	
25～39	
10～24	
0～9	

3-3. 逗子市に住んでいて不便または不満に感じた事柄（複数回答）

(1) 全体



(2) 年齢別

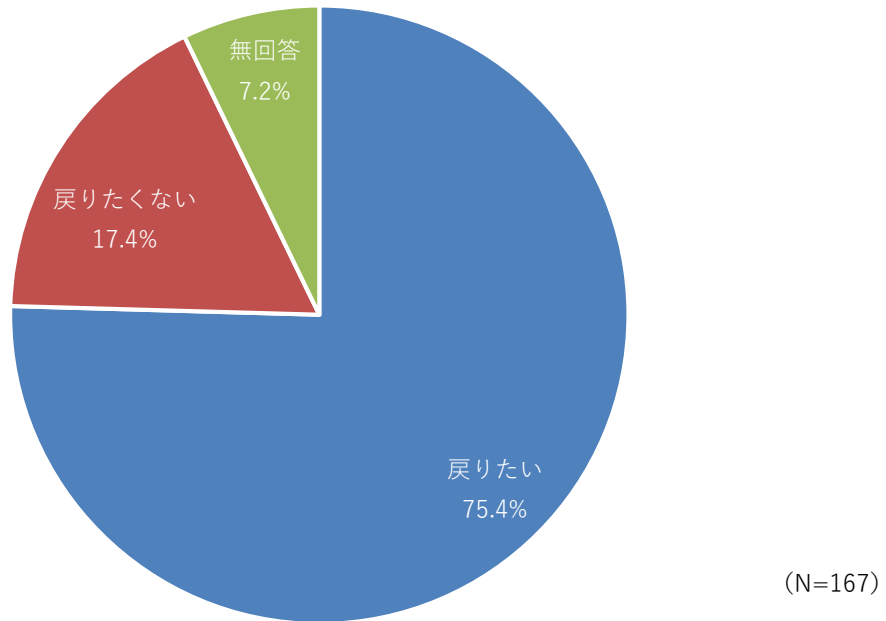
理由 \ 年齢	20歳未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	合計
買い物に不便	4	17	12	5	8	1	0	2	49
通勤・通学に不便	3	18	11	3	5	5	0	0	45
医療施設が整っていない	0	5	5	5	8	5	1	0	29
道路環境が良くない	3	7	4	5	7	2	1	0	29
物価・地価が高い	0	7	8	4	3	2	1	1	26
いい不動産物件がない	0	4	8	2	1	0	1	0	16
商売や仕事に不便	0	5	2	2	1	1	1	0	12
行政施設が整っていない	0	1	3	0	2	0	1	0	7
子育て環境が良くない	0	1	1	1	0	0	0	0	3
地域活動が盛んでない	0	1	0	0	1	0	0	0	2
教育環境が良くない	0	0	0	1	0	0	0	0	1
まちのイメージが悪い	0	0	0	0	0	0	1	0	1
その他	0	4	1	2	2	1	0	0	10
無回答	0	23	5	4	2	1	1	0	36

(凡例)

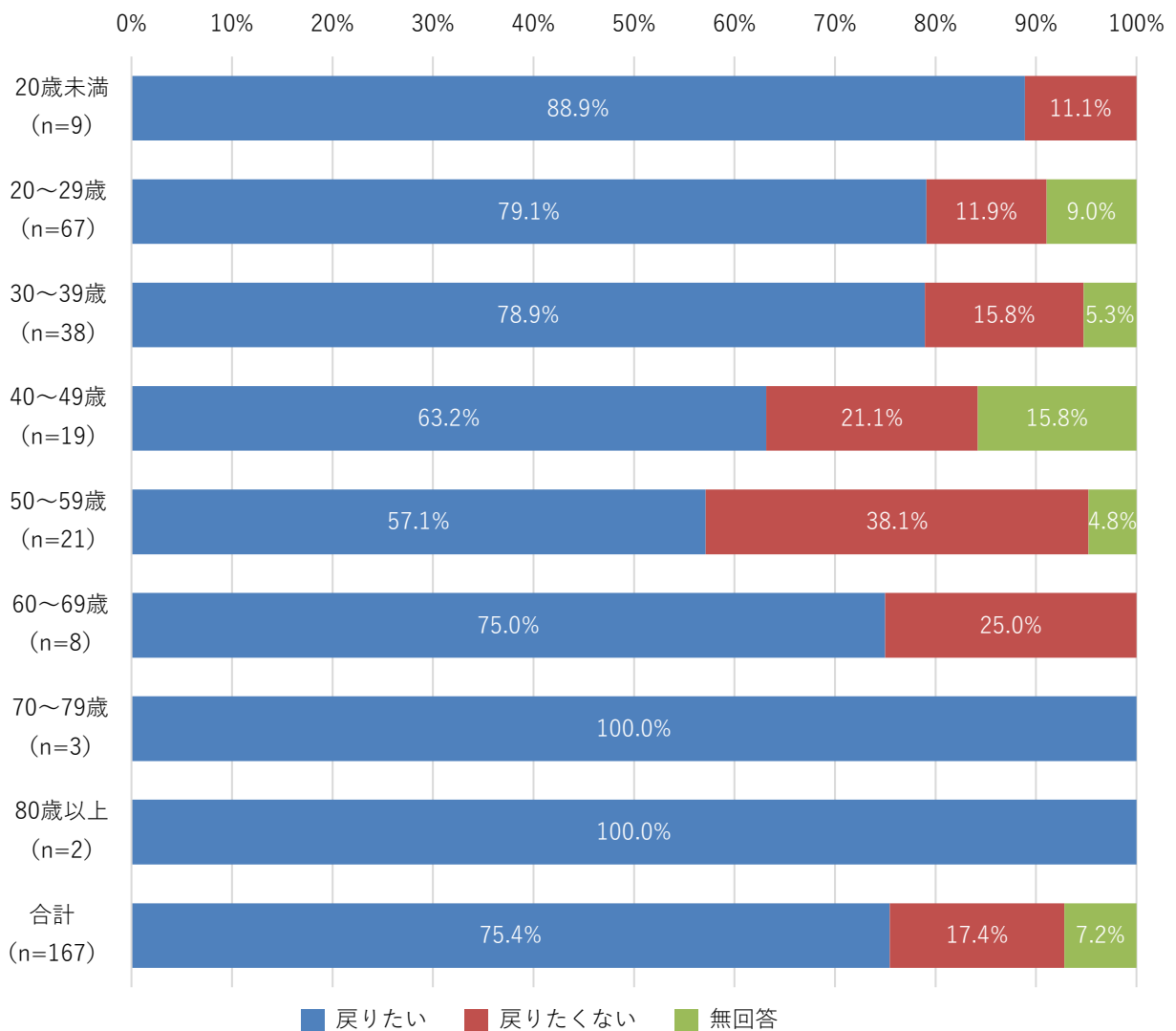
15～	
10～14	
5～9	
0～4	

3-4. 事情が許すのであれば、逗子市に戻りたいかどうか

(1) 全体

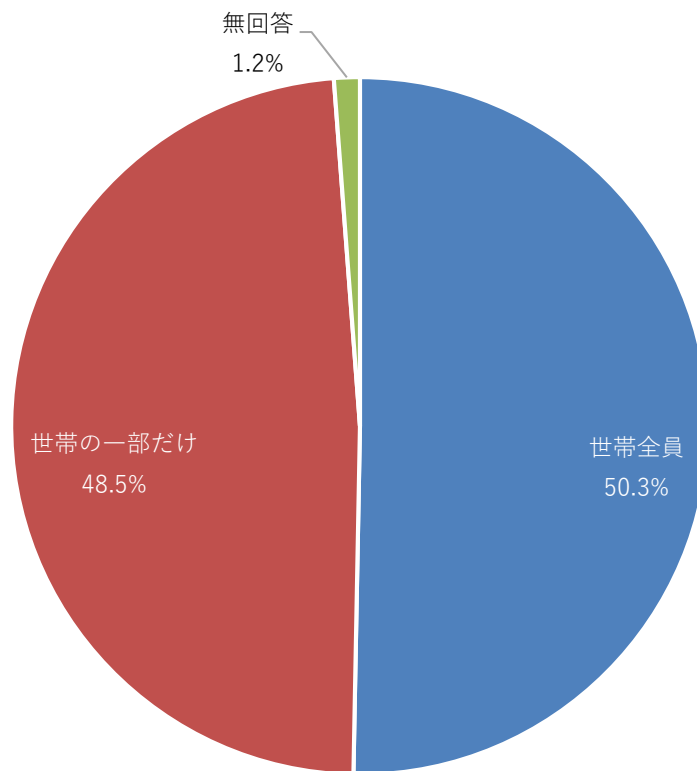


(2) 年齢別



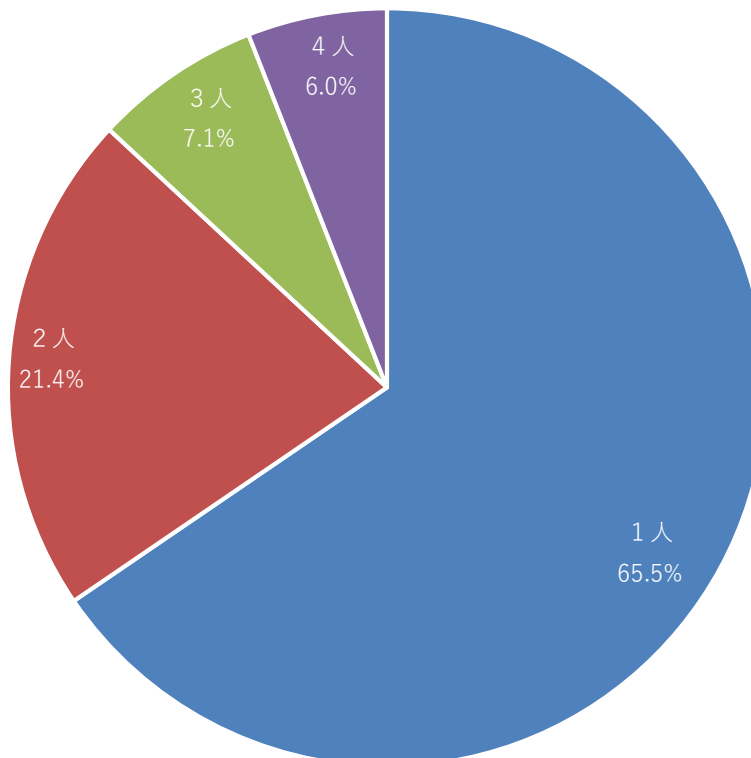
3-5. 回答者のプロフィール

(1) 転出時の世帯の状況（世帯員 or 世帯の一部）



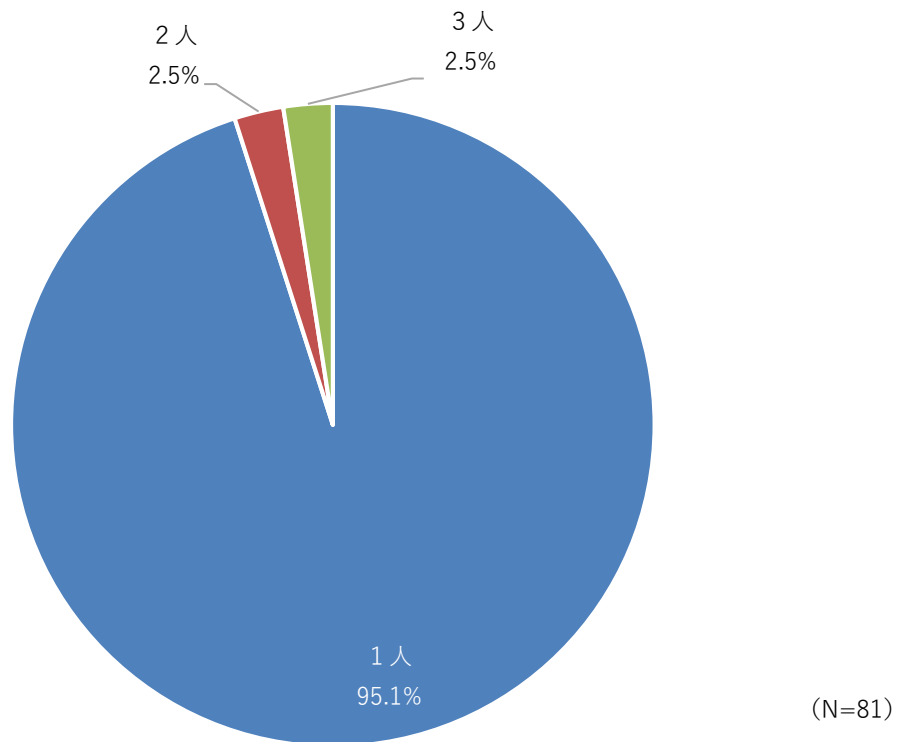
(N=167)

(2) 世帯全員が転出した場合の転出者数

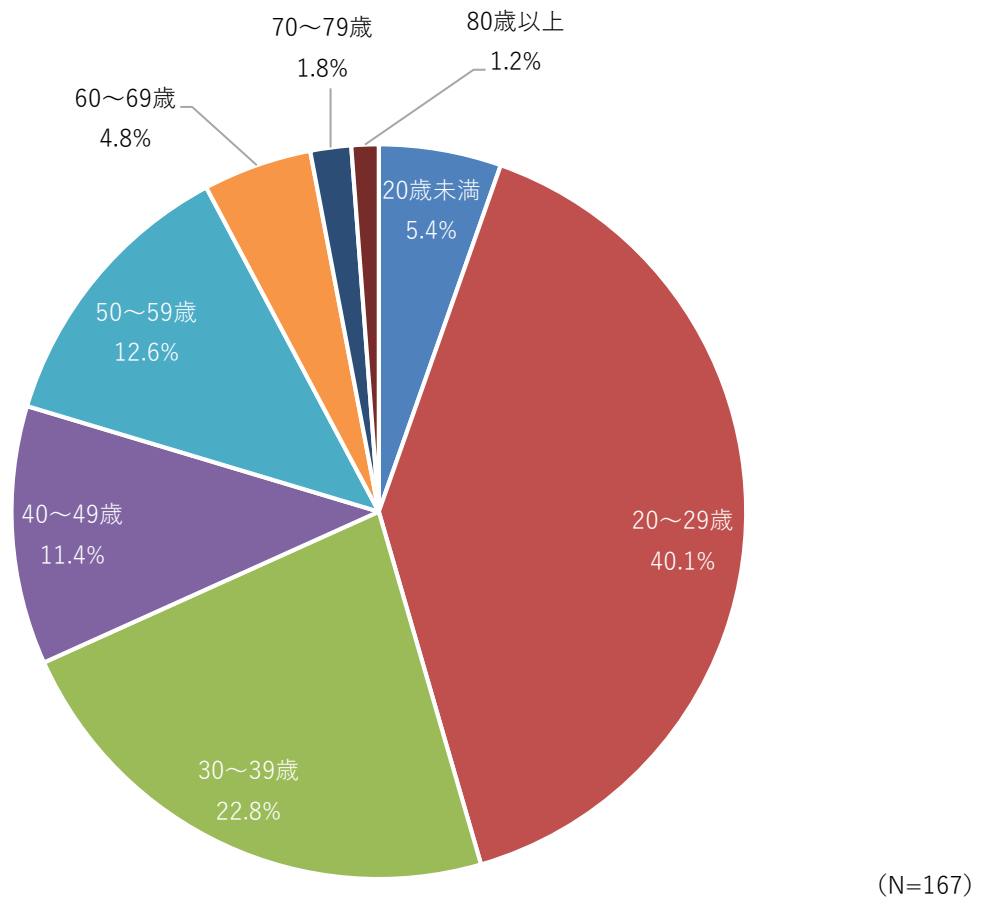


(N=84)

(3) 世帯の一部が転出した場合の転出者数



(4) 転出の一番のきっかけとなった人の年齢



4. 調査票

(転入者アンケート)

転入	逗子市へ転入される皆様へ		
今後のまちづくりの参考とさせていただくため、アンケート調査へのご協力をお願いいたします。 ※右記の二次元コードからでもご回答いただけます。  左の二次元コードからでもご回答いただけます。			
Q1 転入される家族構成についてお答えください。(〇はそれぞれ1つだけ) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; padding: 5px;"> 1 一人世帯 2 自分とパートナーのみ 3 二世帯(親と子ども) → 4 三世帯(親と子どもと孫が同居) → 5 その他() → </td> <td style="width: 50%; padding: 5px; border: 1px dashed black;"> Q1-1 中学生以下の子どもの有無 (出産予定を含む) 1 いる 2 いない </td> </tr> </table>		1 一人世帯 2 自分とパートナーのみ 3 二世帯(親と子ども) → 4 三世帯(親と子どもと孫が同居) → 5 その他() →	Q1-1 中学生以下の子どもの有無 (出産予定を含む) 1 いる 2 いない
1 一人世帯 2 自分とパートナーのみ 3 二世帯(親と子ども) → 4 三世帯(親と子どもと孫が同居) → 5 その他() →	Q1-1 中学生以下の子どもの有無 (出産予定を含む) 1 いる 2 いない		
Q2 転入の事情、きっかけを選んでください。(〇は複数可) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 5px;"> 1 就職・仕事 2 在宅勤務・テレワーク 3 進学・学校 4 出産・子育て 5 家・土地の購入 6 結婚・パートナーとの同居 7 自分またはパートナーの親の都合 8 健康上の都合 9 イベント参加(イベント名:) 10 その他() </td> </tr> </table>		1 就職・仕事 2 在宅勤務・テレワーク 3 進学・学校 4 出産・子育て 5 家・土地の購入 6 結婚・パートナーとの同居 7 自分またはパートナーの親の都合 8 健康上の都合 9 イベント参加(イベント名:) 10 その他()	
1 就職・仕事 2 在宅勤務・テレワーク 3 進学・学校 4 出産・子育て 5 家・土地の購入 6 結婚・パートナーとの同居 7 自分またはパートナーの親の都合 8 健康上の都合 9 イベント参加(イベント名:) 10 その他()			
Q3 今回転入される一番のきっかけとなった方の年齢を選んでください。(〇は1つだけ) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 5px;"> 1 20歳未満 2 20～29歳 3 30～39歳 4 40～49歳 5 50～59歳 6 60～69歳 7 70～79歳 8 80歳以上 </td> </tr> </table>		1 20歳未満 2 20～29歳 3 30～39歳 4 40～49歳 5 50～59歳 6 60～69歳 7 70～79歳 8 80歳以上	
1 20歳未満 2 20～29歳 3 30～39歳 4 40～49歳 5 50～59歳 6 60～69歳 7 70～79歳 8 80歳以上			
Q4 逗子市を転入先として選んだ理由を選んでください。(〇は複数可) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 5px;"> 1 通勤・通学に便利 2 買い物に便利 3 商売や仕事に便利 4 医療施設が整っている 5 行政施設が整っている 6 物価・地価が安い 7 子育て環境がよい 8 教育環境がよい 9 海がある、海に近い 10 山がある、山に近い 11 まちの景観がよい 12 まちのイメージがよい 13 周辺の静かさ 14 治安の良さ 15 家族・親戚が近くにいる 16 友人・知人が近くにいる 17 地元で慣れている 18 その他() </td> </tr> </table>		1 通勤・通学に便利 2 買い物に便利 3 商売や仕事に便利 4 医療施設が整っている 5 行政施設が整っている 6 物価・地価が安い 7 子育て環境がよい 8 教育環境がよい 9 海がある、海に近い 10 山がある、山に近い 11 まちの景観がよい 12 まちのイメージがよい 13 周辺の静かさ 14 治安の良さ 15 家族・親戚が近くにいる 16 友人・知人が近くにいる 17 地元で慣れている 18 その他()	
1 通勤・通学に便利 2 買い物に便利 3 商売や仕事に便利 4 医療施設が整っている 5 行政施設が整っている 6 物価・地価が安い 7 子育て環境がよい 8 教育環境がよい 9 海がある、海に近い 10 山がある、山に近い 11 まちの景観がよい 12 まちのイメージがよい 13 周辺の静かさ 14 治安の良さ 15 家族・親戚が近くにいる 16 友人・知人が近くにいる 17 地元で慣れている 18 その他()			
Q5 以前、逗子市に住んだことがありますか。(〇は1つだけ) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 5px;"> 1 逗子市出身(逗子市生まれ、または逗子市で小・中学校時代を過ごしたことがある) 2 一時期逗子市に住んだことがある 3 逗子市に住んだことはない、今回逗子市に住むのが初めてである </td> </tr> </table>		1 逗子市出身(逗子市生まれ、または逗子市で小・中学校時代を過ごしたことがある) 2 一時期逗子市に住んだことがある 3 逗子市に住んだことはない、今回逗子市に住むのが初めてである	
1 逗子市出身(逗子市生まれ、または逗子市で小・中学校時代を過ごしたことがある) 2 一時期逗子市に住んだことがある 3 逗子市に住んだことはない、今回逗子市に住むのが初めてである			
Q6 逗子市にずっと住みたいと思いますか。(〇は1つだけ) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 5px;"> 1 住みたい 2 住みたくない 3 わからない </td> </tr> </table>		1 住みたい 2 住みたくない 3 わからない	
1 住みたい 2 住みたくない 3 わからない			
ご協力ありがとうございました			

令和5年度 人口データ集

発行日 | 2024 年（令和 6 年）7 月

発 行 | 逗子市（経営企画部企画課編集）

〒249-8686 神奈川県逗子市逗子 5 丁目 2 番 16 号

TEL 046-873-1111（代表）

FAX 046-873-4520